

新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事（空調設備）

2024年 3月

佐藤総合計画

+

巧設計

図 面 リ ス ト

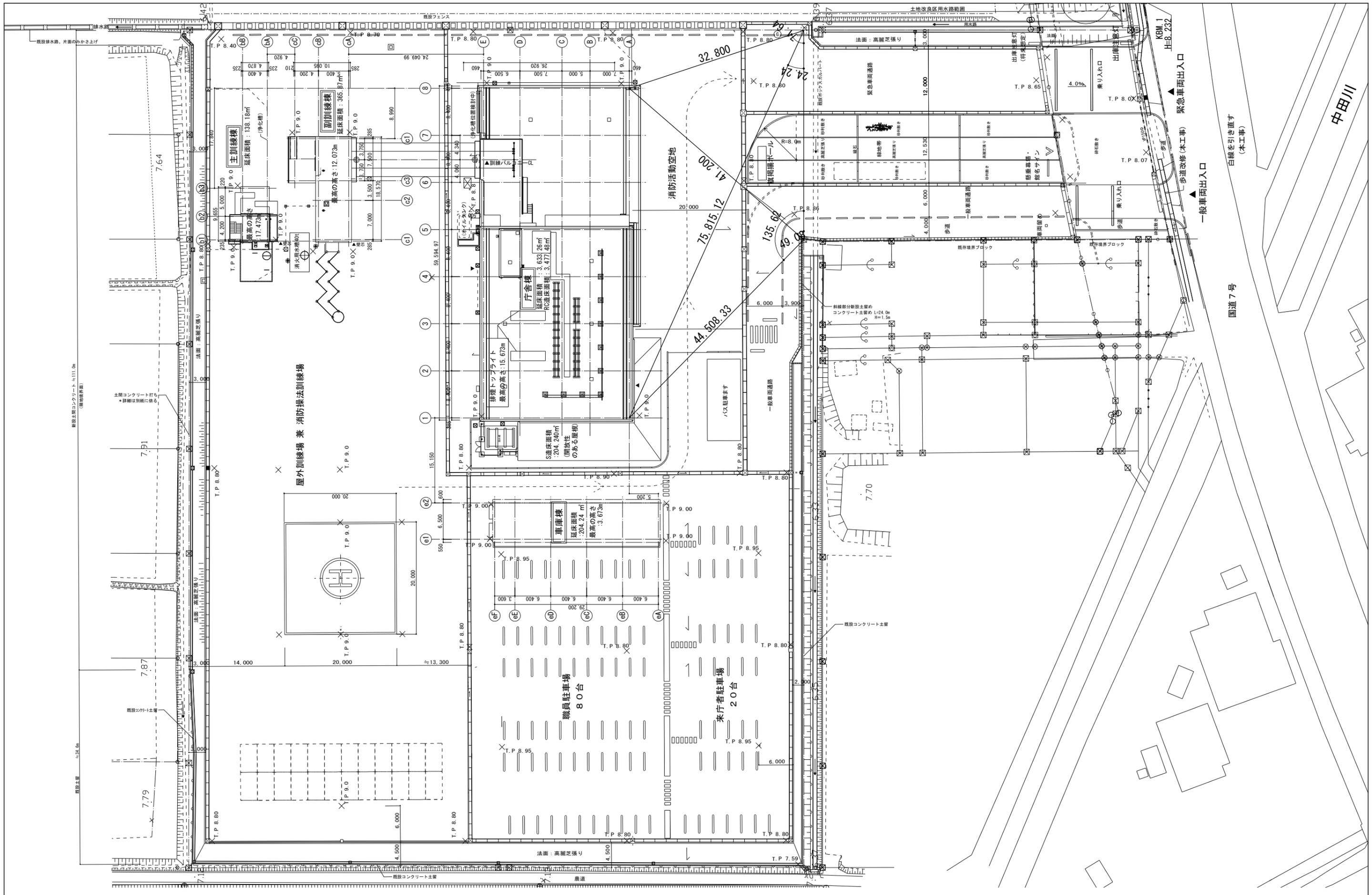
番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺
AC-01	特記仕様書(1)	N. S	AC-21	庁舎棟 計装設備 1階平面図	A1:1/100 A3:1/200
AC-02	特記仕様書(2)	N. S	AC-22	庁舎棟 計装設備 2階平面図	A1:1/100 A3:1/200
AC-03	工事区分表	N. S	AC-23	庁舎棟 計装設備 3階平面図	A1:1/100 A3:1/200
AC-04	配置図	A1:1/300 A3:1/600	AC-24	庁舎棟 計装設備 屋上平面図	A1:1/100 A3:1/200
AC-05	断面図	A1:1/200 A3:1/400	AC-25	訓練棟 換気設備 機器表	N. S
AC-06	凡例	N. S	AC-26	訓練棟 換気設備 平面図(1)	A1:1/100 A3:1/200
AC-07	庁舎棟 空気調和設備 機器表	N. S	AC-27	訓練棟 換気設備 平面図(2)	A1:1/100 A3:1/200
AC-08	庁舎棟 空気調和設備 系統図	N. S			
AC-09	庁舎棟 空気調和設備 1階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
AC-10	庁舎棟 空気調和設備 2階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
AC-11	庁舎棟 空気調和設備 3階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
AC-12	庁舎棟 空気調和設備 屋上平面図	A1:1/100 A3:1/200			
AC-13	庁舎棟 換気設備 機器表	N. S			
AC-14	庁舎棟 換気設備 制気口リスト	N. S			
AC-15	庁舎棟 換気設備 系統図	N. S			
AC-16	庁舎棟 換気設備 1階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
AC-17	庁舎棟 換気設備 2階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
AC-18	庁舎棟 換気設備 3階平面図	A1:1/100 A3:1/200			
AC-19	庁舎棟 換気設備 屋上平面図	A1:1/100 A3:1/200			
AC-20	庁舎棟 計装設備 ピット平面図	A1:1/100 A3:1/200			

編 章	特 記 事 項	
2.	配管付属品 【第2節】	
2.1	一般用弁及び栓	耐圧： ○ 5k ○ 10k (給水直結部及び図示部分) ○ 6k以上の仕切弁は、一般配管ステンレス鋼弁（バクフライ弁）とする。 (蒸気用、高温水用、排水用を除く)。 通気弁 青銅弁 伸縮管継手 ○ ドレン管頂部には通気弁を設ける。 ※ 弁種は期股型が優先的推奨とする。 ○ ハロス形 ○ スリーブ形
2.2	合成ゴム製	※ 最高使用圧力の1.5倍以上とし、その他は標準仕様書に準ずる。
2.3	絶縁継手	○ 取付は図示の他、イオン化傾向が異なる部分（鋼とステンレス、鋼と銅）とする。
2.4	スリーブ	※ 編製板材は固定・変形防止措置を施工計画書に明示し、監督職員の承諾を受ける。 (亜鉛鉄板製スリーブは上取950mm)
3.	計器その他 【第3節】	
3.1	圧力計	○ 冷凍機の冷水、ブライン及び冷却水の出入口側 ○ 吸収冷凍機、温水ボイラの冷水及び冷却水の出入口側 ○ 冷水コイルの冷水水の出入口側(ファンコイルユニットを除く) ○ 熱交換器の冷水水及びブラインの出入口側 ○ 各ヘッド・ポンプ類 ○ 温度計は円形指示計(パイメタル式φ100)とする。 ○ 冷凍機の冷水、ブライン及び冷却水の出入口側 ○ 吸収冷凍機、温水ボイラの冷水水及び冷却水の出入口側 ○ 冷水コイルの冷水水の出入口側(ファンコイルユニットを除く) ○ 熱交換器の冷水水及びブラインの出入口側 ○ 冷水水の往・戻管及び冷水水ヘッドの各戻り管 ○ ビード方式によるもの止水コック付とする。 ○ 差壓型の指示部は各取付け配管サイズ毎に1個付属とする。 ○ 冷凍機の冷水、ブライン及び冷却水の出入口側 ○ 吸収冷凍機、温水ボイラの冷水水及び冷却水の出入口側 ○ 冷水コイルの冷水水の出入口側(○ 固定形 ● 着脱形)を設ける。 ○ 冷水水ヘッドの(○ 各送り管 ● 各戻り管)に(○ 固定形 ● 着脱形)を設ける。 ○ 標準仕様書に準ずる。
3.2	温度計	
3.3	瞬間流量計	
4.	配管施工の一般事項 【第4節】	
4.1	一般事項	● 建物導入部は(○フレキシブルジョイント、●スリークッション)で施工する。 適用箇所： ●給水 ●消火 ●ガス ○消雪 厨房他高温排水は、標準仕様書に準ること。
5.	管の接合 【第5節】	
5.1	ステンレス鋼管	一般管は、 60SIS以下： メカニカル接合(●電着接合 ○プレス接合) 75SIS以上： フランジ接合、ハウジング接合、又は溶接接合 蒸気配管は、フランジ接合又は溶接接合とする。
5.2	ポリエチレン管	接合方法は (●電気融着接合 ○メカニカル接合)とする。
5.3	ポリブテン管	接合方法は (○熱融着接合 ●電気融着接合 ○メカニカル接合)とする。
5.4	溶接接合	※ 非破壊検査： ※要(放射線透過検査、浸透探傷検査、磁粉探傷検査) ※ 採取率は表 2.2.16。ガス配管は非破壊検査、表 2.2.17による。 ※ 非破壊検査の適用範囲は表2.2.17による。欠陥合格基準率は表2.2.19による。
6.	勾配、吊り及び支持 【第6節】	
6.1	勾配	● 排水管の勾配は、排水管の管径に応じてSHASE-S 206の排水管測定線図に基づき表による。 ● 屋外雨水管は、標準仕様書の屋外雨水管による他、各行政機関の規定による。 ● 屋外雨水管は、最小「1/100勾配」による他、各行政機関の規定による。 ○ 防振支持をおこなう。支持範囲は下記とする。 防振支持は(○ゴム ○スプリング)とする ○ NC35以下の居室 ○ 機械室 ○ PS、DS ※ 屋上 ○ ● 吊材、アンカーボルトは新造ネジとする。 ● スラップ配管の支持間隔は、標準仕様書の吊り間隔の規定を適用する。 ● 配管、ダクトの固定、振れ止めは下記の標準品を適用し、形骸を使用する。 ※ 「建築物エキスパンション部管工要領」「立て管の固定要領」「屋上配管支持工要領」「非産業床上面にも適用」「伸縮継手廻りの固定及びガイド・座金防止用形鋼製れ止め支持工要領」「配管の吊り金物・形鋼製れ止め支持要領」「形鋼製れ止め支持部材選定表」「ダクトの吊り金物・形鋼製れ止め支持要領」「機器廻りの配管吊り及び支持要領」 ※ 木端部に形鋼製れ止め支持を行い、冷媒管は配管中間部で一面固定。 ● 屋外、ピット内及び免震層内で使用する設備架台・形鋼・鋼材類は、SUS304製又は高耐湿性鋼板又は溶融亜鉛めっき鋼材とする。 ● 屋外、ピット内及び免震層内で使用する吊りボルト・ナットは、SUS304製とし、鋼管を用いる場合は防食テープ巻きとする。 ● あと施工アンカーについては全面使用禁止とするが、やむを得ず使用が生じた場合には、有資格者が施工を行うこと。又、吊り下部に使用する場合は、目視確認が出来る品質管理が容易な製品を使用すること。 ● 屋上に設置する設備の機基礎は、下層にゴムパットを設置し基礎より周囲50mmを出すこと。 ● 基本的に建築工事に設置する機基礎を有別で使用し、防水劣化等の対応を行う。 ● 屋外のアンカーボルトはダブルナット三山出しとし、塩ビキャップを取付ける。 ○ 50A以下の、鋼管・鉄線管・ステンレス鋼管は、振れ止め間隔を8m以下とする。 ○ 20A以下の、鋼管・樹脂系高圧管は、振れ止めの間隔を4m以下とする。
7.	埋設配管 【第7節】	
7.1	一般事項	● 埋設給水本管の分岐、曲り部の衝撃防護措置を施すこと。 ● 地中埋設の設置箇所は(●全ての分岐、曲り部 ○図示 ○不要)とする。 ● 埋設表示テープ：●要(排水管を除く) ○不要 とする。
8.	貫通部の処理 【第8節】	
8.1	(付記)	● 躯体打設後、防火区画等を躯体に記し、区画処理を確実に行う。 ● 6k以上の樹脂系配管、及び冷媒管の区画貫通時は、防火区画貫通処理を施す。 ● 壁、床の設備貫通部の穴埋めは、無収縮モルタルにて確実に施工を行う。(地中埋設を除く)
9.	試験 【第9節】	
9.1	(付記)	● 排水及び通気管 (ドレンは通水試験のみ行う。確認 ○ 要 ● 不要) ● 満水継手は、各階の配管に設置する。 ● 中水使用時は信をづけてクロスノックションの確認を行う。

編 章	特 記 事 項	
1.	保温工事 【第1節】	
1.1	保温 (付記)	● 床下、睡室内(ピット内を含む)の保温外装は、着色アルミガラスクロスとする。 ● 雑用水の保温外装は着色アルミガラスクロスとする。 ● 冷媒管の保温外装(屋外露出) ● SUSラッキング ○ 高耐湿性鋼板 ● 化粧ケース ● SUSラッキング、高耐湿性鋼板、化粧ケース共に上部多層可能対応のものとする。 ○ 屋外設置の輸送送風機(排煙機を含む)には、SUSラッキング保護を行う。 ○ 排煙ダクトに用いる銅製スポット溶接線とする事。 ● 外気取入れダクトは保温を行う。ただし、全熱交換器の給気は除く。 排気ダクトは以下の範囲で保温を行う。ただし、全熱交換器の排気は除く。 適用範囲： ○ 外壁から2m以上及び全熱交換器 ● 全て
1.2	保温材の厚さ (付記)	○ 遮音材は鉛シート 0.5mmを標準とし、遮音計算にて厚さを決定する。 ○ 防音壁を貫通するスリーブと管の間隔は、ロックワールを充填した上に遮音を施す。 ○ 寒冷地等の保温厚は(表 2.3.7 + mm)とする。 ○ 0.1MPa以上の蒸気管及びヘッダーの保温は(mm)とする。 ○ 蒸気管の選り管にも断熱を施す。
2.	塗装及び防錆工事 【第2節】	
2.1	エポキシ樹脂コーティング及びライニング 【3.2.2.3】	○ 乾燥機 ○ 常乾燥機 ○ 常乾燥機)とする。 2.2 電気亜鉛めっき ○ 電気亜鉛めっきは、クロムメーティング処理を促進したもので、六価クロム使用品は採用しないこと。 2.3 塗装を行う部分 ○ 屋外露出管(電線管共) ○ 綿布 ○ 吊ボルト ○
3.	仮設工事 【第3節】	
3.1	一般事項 (付記)	● 監督職員事務所並びに備品： ○ 設ける(建築特記仕様書参照) ● 監督者事務所並びに備品： ○ 設ける(家具什器は建築特記仕様書参照) ○ Ⅱ、Ⅲ記載の図書 ● 安全靴、安全帯 ○ PC(表計算、文書作成ソフト共)、印刷機 ○ インターネット接続環境(有線ケーブル)
3.2	工事用電力・水、他 工事用仮設物 足場・さん機類	● 本工事に必要な工事用電力及び水等の費用は、全て受注者の負担とする。 ● 構内につくることが ● できる ● 関連工事の関係者が定置した者は無償で使用できる。 ● 本工事で設置する。
4.	土工事 【第4節】	
4.1	一般事項 (付記)	● 埋戻し及び盛土： ● 根切り土の中の良質土 ○ 山砂 ● 残土処分： ● 場内敷均し ○ 場外処分 ● 土留工事： ● 本工事 (深さ1,500mm以上の部分)
1.	ボイラー及び温暖換気機 【第1節】	
1.1	銅板製煙道 【1.1.1】	○ 銅板厚(○ 3.2mm ○ 4.5mm) ○ 排煙速度計取付盒、排煙管取付口、排煙管手及び開口を機器ごと設ける。 ○ 要(燃焼機器ごとを原則とし、設置位置は監督員と協議する事)
1.2	ばい煙濃度計 【1.1.4】	
2.	タンク及びヘッダー 【第1節】	
2.1	オイルタンク 【1.1.7】	○ 地下オイルタンク ○ 屋内オイルタンク ○ 強化プラスチック製二重殻タンク ○ 地下式オイルタンクの注油口は、睡床地のローリーアースを併設する。
3.	ダクト及びダクト付属品 【第1節】	
3.1	一般事項 【1.1.4】	ダクト： ● 亜鉛鉄板製ダクト ○ 普通鋼板製ダクト(1.6mm厚) 保温を要しないダクト： ○ 鋼板製ダクト ○ グラスウールダクト ● フレキシブルダクト 厨房・プール・浴場の排気ダクト、屋外露出ダクト、排煙機手及び開口を機器ごと設ける： ○ ステンレス鋼板 ○ アルミニウム亜鉛合金メッキ鋼板 ○ 亜鉛鋼板(ザール) 実験機器排気・蒸気排気ダクト： ○ ステンレス鋼板(有機溶剤系) ○ 亜鉛鋼板(酸、アルカリ系) ○ PVC(酸、アルカリ系) ○ FRP
3.2	フレキシブルダクト 【1.1.7】	※ 空気調和設備用のものは断熱材付とし、不燃認定品とする。
3.3	チャンパー 【1.1.4】	※ 空気調和機に用いるものは、点検口及び温度計取付座を設ける。 ● 消音内装を施すチャンパーは、図面による。 ● 内貼りをするもの表示方法は別冊に示す。また、点検口を設ける。 ● 外連ガラのチャンパーには点検口を設け、排水の滞りがないようにする。 ● 亜鉛鉄板製 ● アルミ製
3.4	吹出口及び 【1.1.4.5】	
3.5	排気フード 【1.1.4.6】	※ SUS430又はSUS304を溶接加工、フード囲いを設けた二重構造とする。
3.6	グリス除去装置 【1.1.4.9】	● グリスフィルター ○ グリスエクストラクター
3.7	たわみ継手 【1.1.4.10】(排煙用を除く)	※ 繊維系クロスを二重にした構造で、内部ビード線入等の変形抑制措置を施したものである。 ※ 繊維系クロスは不燃性を有し、片面に濡れ防止用のアルミニウム箔等を貼付けたものである。
4.	制御口及びダンパー 【第1節】	
4.1	制気口 (付記) ベントキャップ	● 建物出入口に面する室、外気が侵入する室の吹出口は、結露防止型(指定カバー)とする。 ● B1形状及びL1形状は、気流方向の調節ができる構造とする。 ● アネモ類、ライン制気口には脱着防止フイヤー等(SUS製)を設置する。 ● 制気口は不燃材とし、指定色焼付塗装、内部見え掛り顔は黒色塗装とする。 ● ベントキャップはSUS製指定色焼付塗装とし、形状は監督職員の指示により決定する。 ※ 排煙用の場合、温度ヒューズの作動温度は280℃とする。
4.2	防火ダンパー 【1.15.7】	
4.3	防護ダンパー 【1.15.8】	○ 作動後の復帰は、遠隔操作式(電気式)とする。
4.4	ヒストンダンパー 【1.15.10】	○ 作動後の復帰は、復旧昇りによる遠隔操作式とする。
4.5	遊圧ダンパー 【1.15.12】	○ 設定された圧力値未達で閉鎖(自力保持)する機能を有したものである。
4.6	定風量ユニット 【1.15.13】	○ 変風量制御系統の場合、外部信号からの開閉機能を有したものである。
4.7	変風量ユニット 【1.15.14】	○ 外気量は必要風量を確保する。 ○ 送風量が小さくなった場合に、排気等で室内が負圧にならないよう調整する。
5.	機器附属品 (付記)	
5.1	パッケージ エアコン (付記) チラーユニット	○ インバート屋外機はアクティブフィルターを付属とする。 ○ 屋外機風向板(○ 全数 ○ 指定部) ○ 指定部 ○ 不要) ○ 屋外機ドレンパイプ(○ 要 ○ 指定部) ○ 不要) ○ 室内機化粧パネル(○ 標準色 ○ 標準指定色 ○ 指定色) ○ 室内機化粧パネルの脱着防止フイヤー等(全熱交換器共)

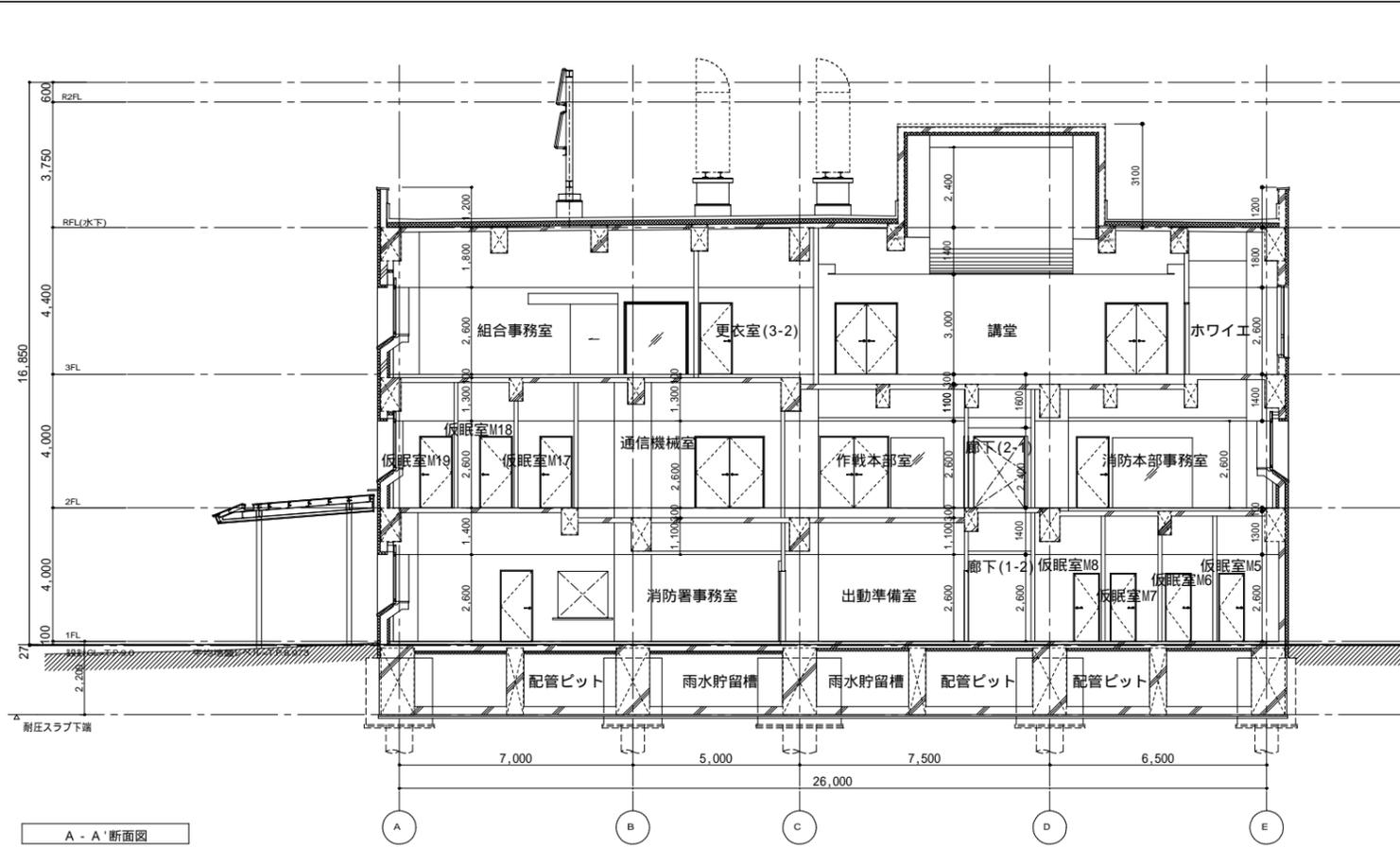
編 章	特 記 事 項	
1.	機器の据付け及び取付け 【第1節】	
1.1	遠心送風機 【2.1.19.1】	● 遠心送風機の防振材及び振動減衰効果は機器表による。
1.2	軸流送風機 【2.1.19.2】	○ #3以下の消音ボックス付遠心送風機において本項を適用する。
1.3	熱源機・空調器外機 (付記)	● 熱源機、屋外機の設置に当たって、所定の騒音規制値を満足するよう防音対策を行う。 ● 屋外機器設置場所がシャットサーキットを起こさない状態であることを確認する。 ○ 風量5000mm以上の騒音機器は、サンダムシート等で遮音対策を行う。(天井敷き込み) ● 建築工事(設置する設備品以外)の二次部材は本工事とし、溶接締めつき仕上げとする。
1.4	機器の音響 (付記)	
1.5	据付材料 (付記)	
2.	ダクトの製作及び取付け 【第2節】	
2.1	一般事項 【2.2.3】	長方形ダクト： ○ アングルフランジ工法 ● コーナールト工法 コーナールト工法： ● 共振フランジ工法 ○ スライドオフフランジ工法 ※ 長方形ダクトの縦横は、原則として、以下とする。 ※ 長方形ダクトの隅丸み半径が半径方向の幅の1/3未満の場合は、内部に案内用板を設ける。 ● 丸形フレキシブルダクトの接合は、スライダダクトの項を適用する。 ● 多室ダクトの排気ダクトは、標準品のシール+シール+シールとし、適宜水抜き管を設ける。 ※ フレキシブルダクトは制気口接続用として1.5m以下で使用しても良い。(有効断面確保の事)
2.2	風量測定口の取付箇所 (付記)	※ 空気調和機の排気、還気、給気 ※ 送風機の出口又は入口側 ○ 送風機の出口又は入口側
2.3	ダクト吊り及び支持 (付記)	● ダクト振れ止めは横方向主ダクト末端部も行うこと。
2.4	排煙ダクト (付記)	● 遮音性、気密性が必要となる層や排煙機出入口の層には、排煙機が作動し室内が負圧となり、遊離層の開放が困難になる事がないよう遮音開口部を設けるか、隣室との開放を確保する。
3.	配管 (付記)	
3.1	ドレン (付記)	● 各フロアのドレン管は、フオートボール付ドレントラップを取付け、ドレン立管へ接続する。 ● できる ● 室外機ドレンはルーフトラン付近で配管する。 ○ 空調機ドレントラップの形式は下記による。
3.2	ドレン (付記)	
3.3	ドレン (付記)	
3.4	ドレン (付記)	
4.	中央監視制御装置 【第4節】	
4.1	操作専用椅子 (付記)	○ 操作専用椅子は中央監視装置に含むものとする。
4.2	配線 (付記)	
4.3	端子盤 (付記)	
4.4	計測・制御 (付記)	
4.5	配管 (付記)	
4.6	配管 (付記)	
4.7	配管 (付記)	
4.8	配管 (付記)	
4.9	配管 (付記)	
4.10	配管 (付記)	
4.11	配管 (付記)	
4.12	配管 (付記)	
4.13	配管 (付記)	
4.14	配管 (付記)	
4.15	配管 (付記)	
4.16	配管 (付記)	
4.17	配管 (付記)	
4.18	配管 (付記)	
4.19	配管 (付記)	
4.20	配管 (付記)	
4.21	配管 (付記)	
4.22	配管 (付記)	
4.23	配管 (付記)	
4.24	配管 (付記)	
4.25	配管 (付記)	
4.26	配管 (付記)	
4.27	配管 (付記)	
4.28	配管 (付記)	
4.29	配管 (付記)	
4.30	配管 (付記)	
4.31	配管 (付記)	
4.32	配管 (付記)	
4.33	配管 (付記)	
4.34	配管 (付記)	
4.35	配管 (付記)	
4.36	配管 (付記)	
4.37	配管 (付記)	
4.38	配管 (付記)	
4.39	配管 (付記)	
4.40	配管 (付記)	
4.41	配管 (付記)	
4.42	配管 (付記)	
4.43	配管 (付記)	
4.44	配管 (付記)	
4.45	配管 (付記)	
4.46	配管 (付記)	
4.47	配管 (付記)	
4.48	配管 (付記)	
4.49	配管 (付記)	
4.50	配管 (付記)	
4.51	配管 (付記)	
4.52	配管 (付記)	
4.53	配管 (付記)	
4.54	配管 (付記)	
4.55	配管 (付記)	
4.56	配管 (付記)	
4.57	配管 (付記)	
4.58	配管 (付記)	
4.59	配管 (付記)	
4.60	配管 (付記)	
4.61	配管 (付記)	
4.62	配管 (付記)	
4.63	配管 (付記)	
4.64	配管 (付記)	
4.65	配管 (付記)	
4.66	配管 (付記)	
4.67	配管 (付記)	
4.68	配管 (付記)	
4.69	配管 (付記)	
4.70	配管 (付記)	
4.71	配管 (付記)	
4.72	配管 (付記)	
4.73	配管 (付記)	
4.74	配管 (付記)	
4.75	配管 (付記)	
4.76	配管 (付記)	
4.77	配管 (付記)	
4.78	配管 (付記)	
4.79	配管 (付記)	
4.80	配管 (付記)	
4.81	配管 (付記)	
4.82	配管 (付記)	
4.83	配管 (付記)	
4.84	配管 (付記)	
4.85	配管 (付記)	
4.86	配管 (付記)	
4.87	配管 (付記)	
4.88	配管 (付記)	
4.89	配管 (付記)	
4.90	配管 (付記)	
4.91	配管 (付記)	
4.92	配管 (付記)	
4.93	配管 (付記)	
4.94	配管 (付記)	
4.95	配管 (付記)	
4.96	配管 (付記)	
4.97	配管 (付記)	
4.98	配管 (付記)	
4.99	配管 (付記)	
4.100	配管 (付記)	

編 章	特 記 事 項	
第 6 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 7 編	給水設備 【第3章】	
第 8 編	排水設備 【第4章】	
第 9 編	通気設備 【第5章】	
第 10 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 11 編	給水設備 【第3章】	
第 12 編	排水設備 【第4章】	
第 13 編	通気設備 【第5章】	
第 14 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 15 編	給水設備 【第3章】	
第 16 編	排水設備 【第4章】	
第 17 編	通気設備 【第5章】	
第 18 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 19 編	給水設備 【第3章】	
第 20 編	排水設備 【第4章】	
第 21 編	通気設備 【第5章】	
第 22 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 23 編	給水設備 【第3章】	
第 24 編	排水設備 【第4章】	
第 25 編	通気設備 【第5章】	
第 26 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 27 編	給水設備 【第3章】	
第 28 編	排水設備 【第4章】	
第 29 編	通気設備 【第5章】	
第 30 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 31 編	給水設備 【第3章】	
第 32 編	排水設備 【第4章】	
第 33 編	通気設備 【第5章】	
第 34 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 35 編	給水設備 【第3章】	
第 36 編	排水設備 【第4章】	
第 37 編	通気設備 【第5章】	
第 38 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 39 編	給水設備 【第3章】	
第 40 編	排水設備 【第4章】	
第 41 編	通気設備 【第5章】	
第 42 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 43 編	給水設備 【第3章】	
第 44 編	排水設備 【第4章】	
第 45 編	通気設備 【第5章】	
第 46 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 47 編	給水設備 【第3章】	
第 48 編	排水設備 【第4章】	
第 49 編	通気設備 【第5章】	
第 50 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 51 編	給水設備 【第3章】	
第 52 編	排水設備 【第4章】	
第 53 編	通気設備 【第5章】	
第 54 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 55 編	給水設備 【第3章】	
第 56 編	排水設備 【第4章】	
第 57 編	通気設備 【第5章】	
第 58 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 59 編	給水設備 【第3章】	
第 60 編	排水設備 【第4章】	
第 61 編	通気設備 【第5章】	
第 62 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 63 編	給水設備 【第3章】	
第 64 編	排水設備 【第4章】	
第 65 編	通気設備 【第5章】	
第 66 編	都市ガス設備 【第2章】	
第 67 編	給水設備 【第3章】	
第 68		

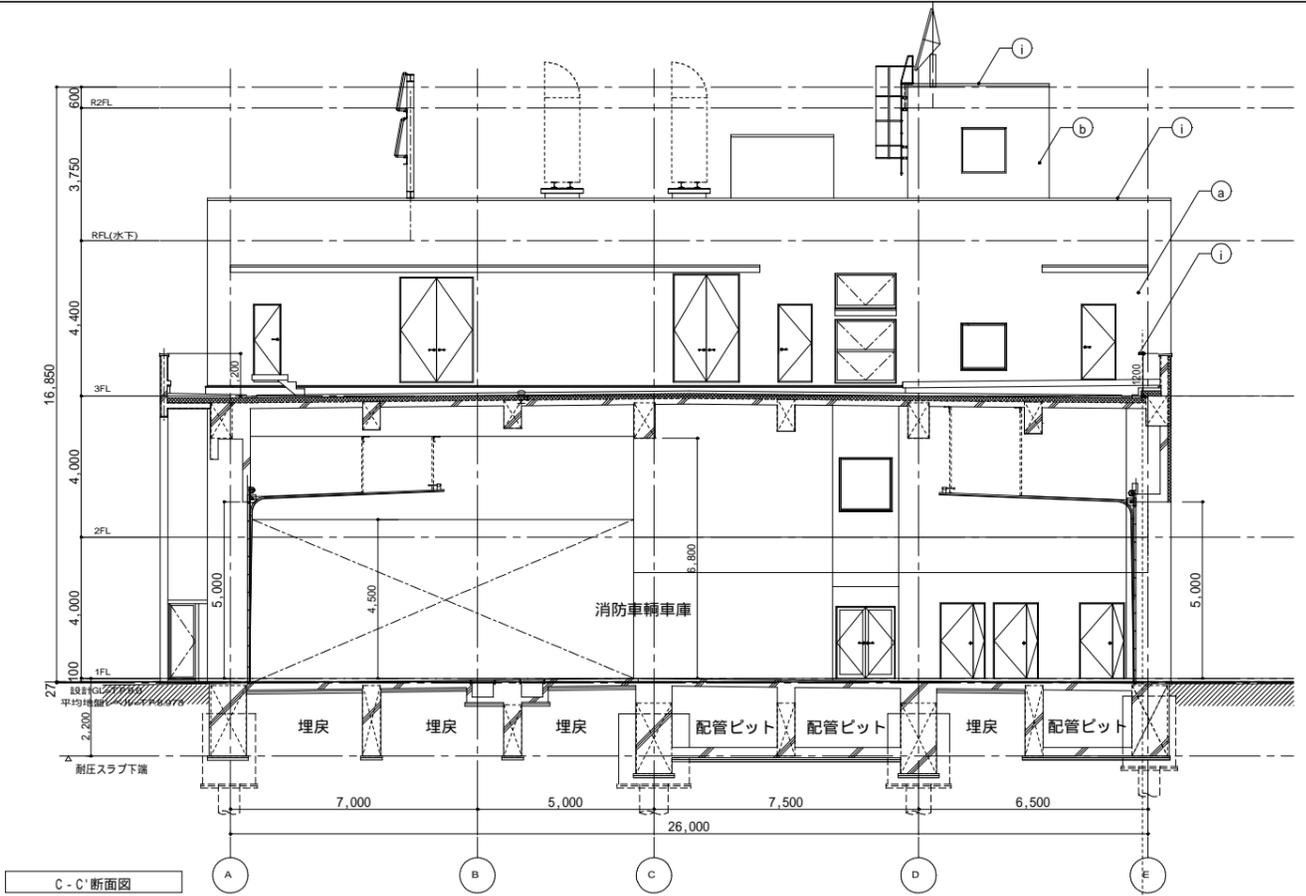


AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

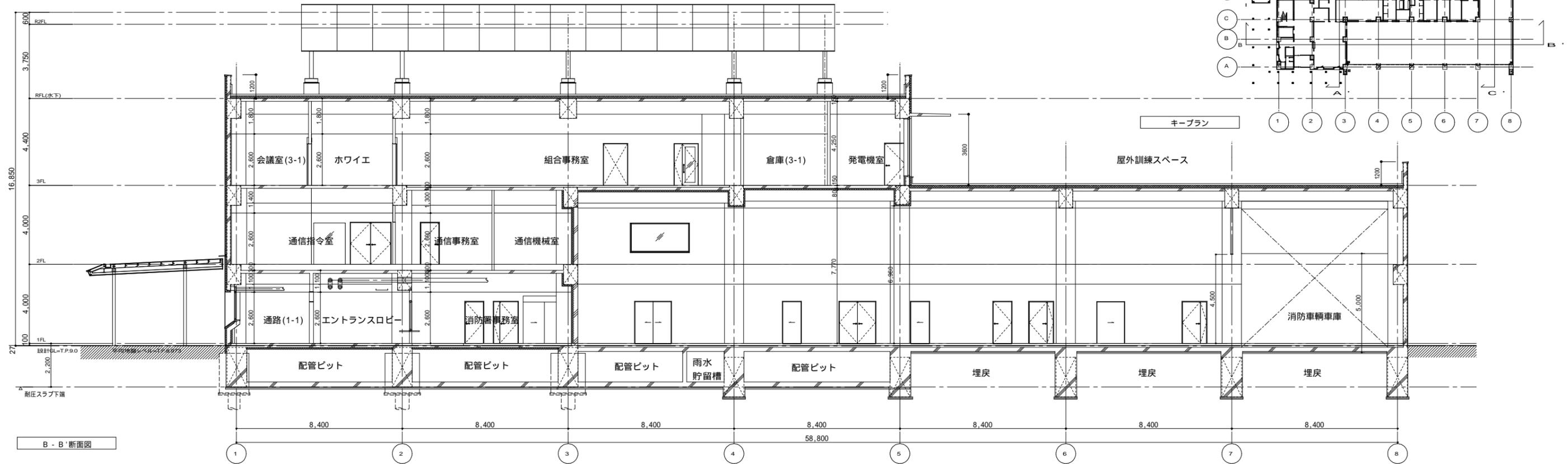
設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	配置図			縮尺	A1: 1/200 A3: 1/600
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	担当	通し番号
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号				AC-04
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 朋宏		設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久		作成日	2023/10/



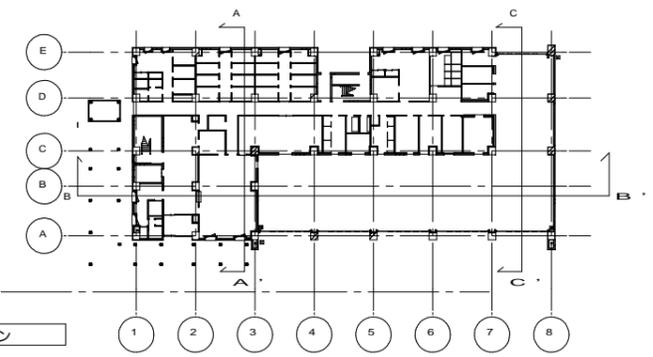
A - A' 断面図



C - C' 断面図

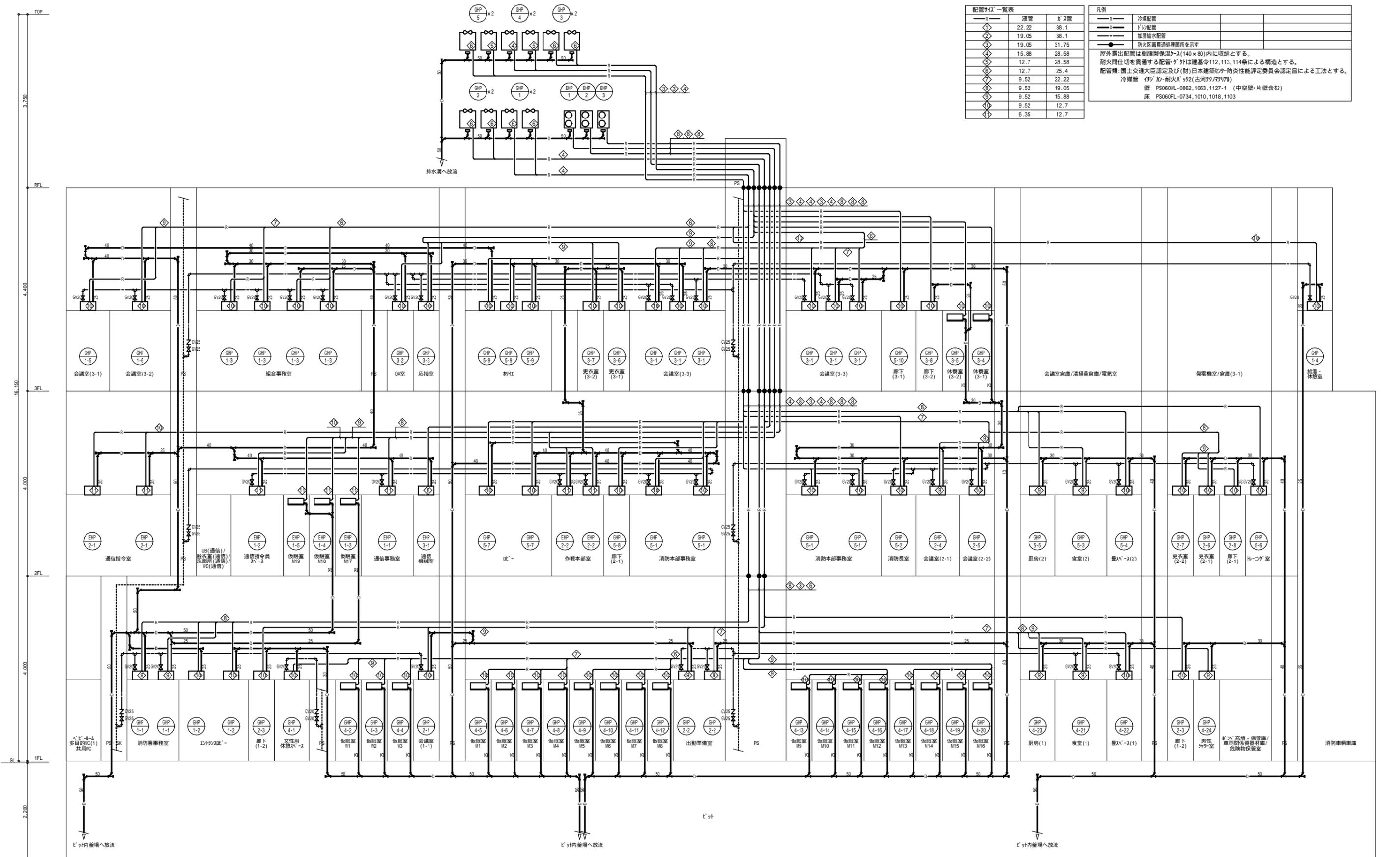


B - B' 断面図



(a) RC (C種型枠) 断熱材180+アクリル樹脂系塗材(外断熱工法)+光触媒塗装 (b) RC (A種型枠) 打放の上フツ素樹脂塗装+光触媒塗装 (c) アルミスバンドレル (d) アルミサッシュ		(e) アルミ水切り (f) ヒーター付きを示す (g) 鋼製建具 (h) オーバースライダー (i) ステンレス製建具		(j) アルミ豆木 (k) 鋼製手摺滑車鉛メッキ仕上 (l) クラップ (m) 目隠し (n) 太陽光パネル		AXS 佐藤総合計画 + 巧設計		設計番号 04584-010 工事名称 新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事(空調設備) 図面名 断面図 一級建築士事務所 登録番号 東京都第1033号 経路 一級建築士第267567号 河田 健 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 法適合確認結果等: 構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5840号 渡邊 宏宏 設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久 2023/10/		種別 縮尺 A1:1/100 A3:1/200 通し番号 AC-05
--	--	--	--	--	--	-------------------------	--	--	--	--

機器名称	機器番号	設置室名	室外機							室内機	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	APF	COP	風量 (m³/h)	機外静圧 (Pa)	有効加熱量 (kg/h)	冷媒管長 (m)	ガス消費量		圧縮機 (kW)	送風機 (kW)	電源 相 (V)	消費電力		最大運転電流 (A)	非常電源	台数			
			ヒートポンプ	ビルマシ	パナ	-	-	-	-										冷 (kW)	暖 (kW)				冷 (kW)	暖 (kW)						
空冷式 電動 パナソニック形 空調和機	GHP- 1	屋上 室外機置場	●	●	○	-	-	-	-	高COP. 連結設置形	35.5	40.0	1.97	1.43	-	-	-	100	25.1	24.6	7.9	0.75×2	3	200	0.750	0.430	2.30	-	2		
	GHP- 1- 1	1階 消防事務室	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	7.1	8.0	-	-	960	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.035	0.035	0.49	-	2		
	GHP- 1- 2	1階 エントランス	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	2.8	3.2	-	-	780	-	-	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	2		
	GHP- 1- 3	3階 組合事務室	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	5.6	6.3	-	-	810	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.025	0.025	0.38	-	4		
	GHP- 1- 4	3階 給湯・休憩室	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	4.5	5.0	-	-	780	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	1		
	GHP- 1- 5	3階 会議室(3-1)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	2.8	3.2	-	-	780	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	1		
	GHP- 1- 6	3階 会議室(3-2)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	4.5	5.0	-	-	780	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	1		
										(室内機能力計)	54.0	60.8																			
	GHP- 2	屋上 室外機置場	●	●	○	-	-	-	-	高COP. 連結設置形	35.5	40.0	1.97	1.43	-	-	-	100	25.1	24.6	7.9	0.75×2	3	200	0.750	0.430	2.30	-	2		
	GHP- 2- 1	1階 会議室(1-1)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	2.8	3.2	-	-	780	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	1		
	GHP- 2- 2	1階 出勤準備室	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	7.1	8.0	-	-	960	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.035	0.035	0.49	-	2		
	GHP- 2- 3	1階 廊下(1-2)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	5.6	6.3	-	-	810	-	-	-	-	-	-	0.036	1	200	0.025	0.025	0.38	-	2		
	GHP- 2- 4	2階 会議室(2-1)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	7.1	8.0	-	-	960	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.035	0.035	0.49	-	1		
	GHP- 2- 5	2階 会議室(2-2)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	2.8	3.2	-	-	780	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	1		
	GHP- 2- 6	2階 更衣室(2-1)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	5.6	6.3	-	-	810	-	-	-	-	-	-	0.036	1	200	0.025	0.025	0.38	-	1		
	GHP- 2- 7	2階 更衣室(2-2)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	5.6	6.3	-	-	810	-	-	-	-	-	-	0.036	1	200	0.025	0.025	0.38	-	1		
	GHP- 2- 8	2階 廊下(2-2)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	5.6	6.3	-	-	810	-	-	-	-	-	-	0.036	1	200	0.025	0.025	0.38	-	1		
										(室内機能力計)	54.9	61.9																			
	GHP- 3	屋上 室外機置場	●	●	○	-	-	-	-	高COP. 連結設置形	35.5	40.0	1.97	1.43	-	-	-	80	25.1	24.6	7.9	0.75×2	3	200	0.750	0.430	2.30	-	2		
	GHP- 3- 1	3階 会議室(3-3)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	5.6	6.3	-	-	810	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.025	0.025	0.38	-	6		
	GHP- 3- 2	3階 OA室	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	2.8	3.2	-	-	780	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	1		
	GHP- 3- 3	3階 応接室	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	2.8	3.2	-	-	780	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	1		
	GHP- 3- 4	3階 休憩室(3-1)	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1		
	GHP- 3- 5	3階 休憩室(3-2)	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1		
GHP- 3- 6	3階 更衣室(3-1)	-	-	-	-	-	-	-	天井1方向天井形	2.8	3.2	-	-	420	-	-	-	-	-	-	0.020	1	200	0.037	0.030	0.35	-	1			
GHP- 3- 7	3階 更衣室(3-2)	-	-	-	-	-	-	-	天井2方向天井形	3.6	4.2	-	-	570	-	-	-	-	-	-	0.038	1	200	0.025	0.025	0.33	-	1			
GHP- 3- 8	3階 廊下(3-2)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	2.8	3.2	-	-	780	-	-	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	1			
									(室内機能力計)	54.0	61.2																				
GHP- 4	屋上 室外機置場	●	●	○	-	-	-	-	高COP. 連結設置形	56.0	63.0	2.00	1.32	-	-	-	100	43.6	41.4	12.4	0.75×2	3	200	1.140	0.750	3.40	-	1			
GHP- 4- 1	1階 女性用休憩スペース	-	-	○	-	-	-	-	連結設置形	45.0	50.0	2.10	1.25	-	-	(100)	36.4	34.9	10.0	0.75×2	3	200	1.140	0.510	3.40	-	1				
GHP- 4- 2	1階 仮眠室W1	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	3.6	4.2	-	-	780	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	1			
GHP- 4- 3	1階 仮眠室W2	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 4	1階 仮眠室W3	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 5	1階 仮眠室M1	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 6	1階 仮眠室M2	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 7	1階 仮眠室M3	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 8	1階 仮眠室M4	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 9	1階 仮眠室M5	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 10	1階 仮眠室M6	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 11	1階 仮眠室M7	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 12	1階 仮眠室M8	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 13	1階 仮眠室M9	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 14	1階 仮眠室M10	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 15	1階 仮眠室M11	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 16	1階 仮眠室M12	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 17	1階 仮眠室M13	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 18	1階 仮眠室M14	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 19	1階 仮眠室M15	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 20	1階 仮眠室M16	-	-	-	-	-	-	-	壁掛形	2.8	3.2	-	-	510	-	-	-	-	-	-	0.030	1	200	0.025	0.025	0.25	-	1			
GHP- 4- 21	1階 食堂(1)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	7.1	8.0	-	-	960	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.035	0.035	0.49	-	1			
GHP- 4- 22	1階 昇降機(1)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	4.5	5.0	-	-	780	-	0.7	-	-	-	-	0.036	1	200	0.020	0.020	0.34	-	1			
GHP- 4- 23	1階 厨房(1)	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	7.1	8.0	-	-	960	-	-	-	-	-	-	0.036	1	200	0.035	0.035	0.49	-	1			
GHP- 4- 24	1階 男性トイレ	-	-	-	-	-	-	-	天井4方向天井形	7.1	8.0	-	-	960	-																



配管サイズ一覧表

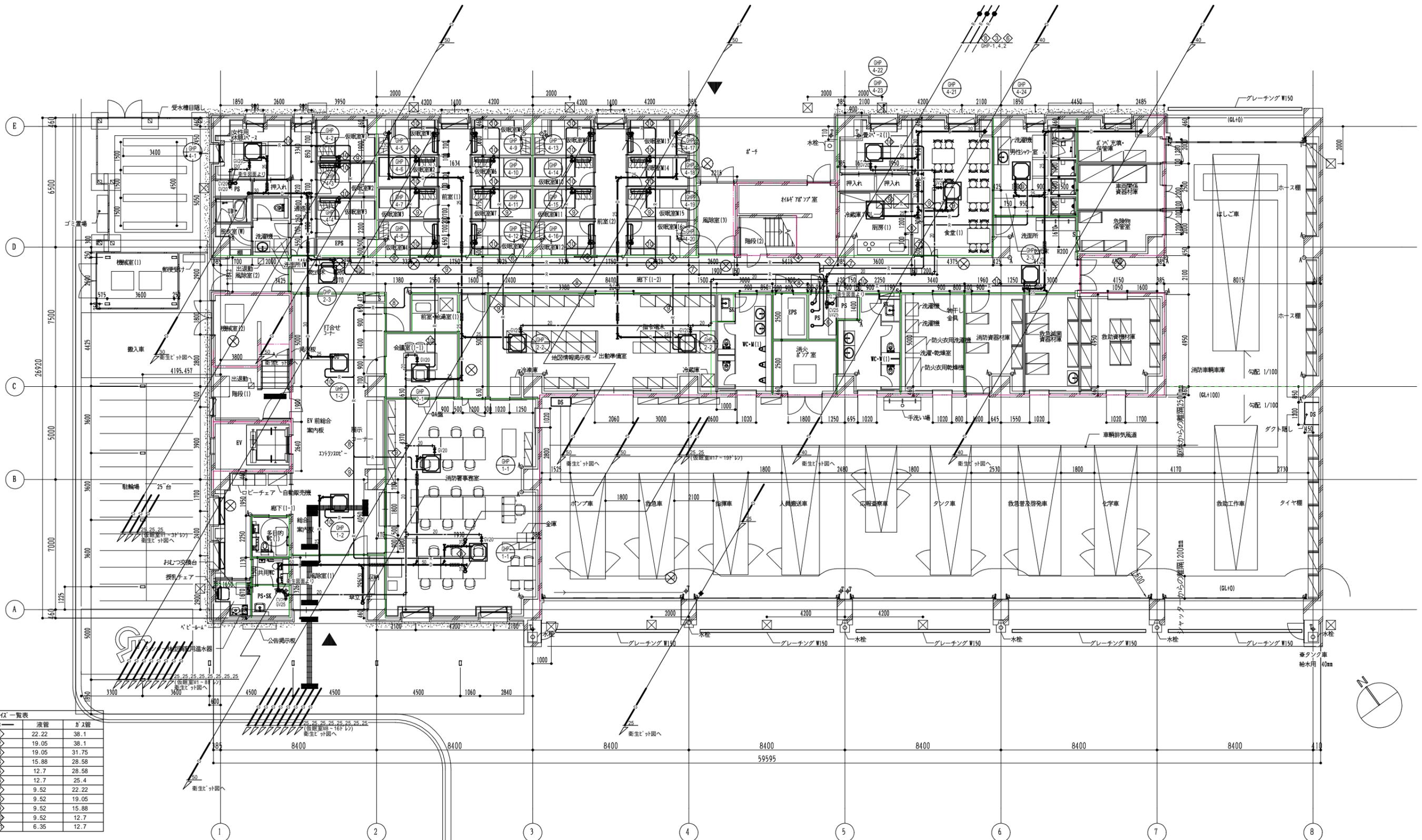
種別	寸法	長さ	拡張管
冷媒配管	φ25	22.22	38.1
	φ32	19.05	38.1
排水配管	φ50	19.05	31.75
	φ75	15.88	28.58
加圧給水配管	φ25	12.7	25.4
	φ32	9.52	22.22
防火区画貫通処理箇所を示す	φ25	9.52	19.05
	φ32	9.52	15.88
	φ40	9.52	12.7
	φ50	6.35	12.7

凡例

- R 冷媒配管
- D 排水配管
- S 加圧給水配管
- 防火区画貫通処理箇所を示す

屋外露出配管は樹脂製保温ケース(140 x 80)内に収納とする。
 耐火間仕切を貫通する配管・ダクトは建基令112, 113, 114条による構造とする。
 配管類: 国土交通大臣認定及び(財)日本建築センター防火性能認定委員会認定品による工法とする。
 冷媒管: 伊予加・耐火PVC2(古河) / 伊予加
 壁: PS060NL-0862, 1063, 1127-1 (中空壁・片壁含む)
 床: PS060FL-0734, 1010, 1018, 1103





配管サイズ一覧表

管種	液管	ガス管
◇	22.22	38.1
◇	19.05	38.1
◇	19.05	31.75
◇	15.88	28.58
◇	12.7	28.58
◇	12.7	25.4
◇	9.52	22.22
◇	9.52	19.05
◇	9.52	15.88
◇	9.52	12.7
◇	6.35	12.7

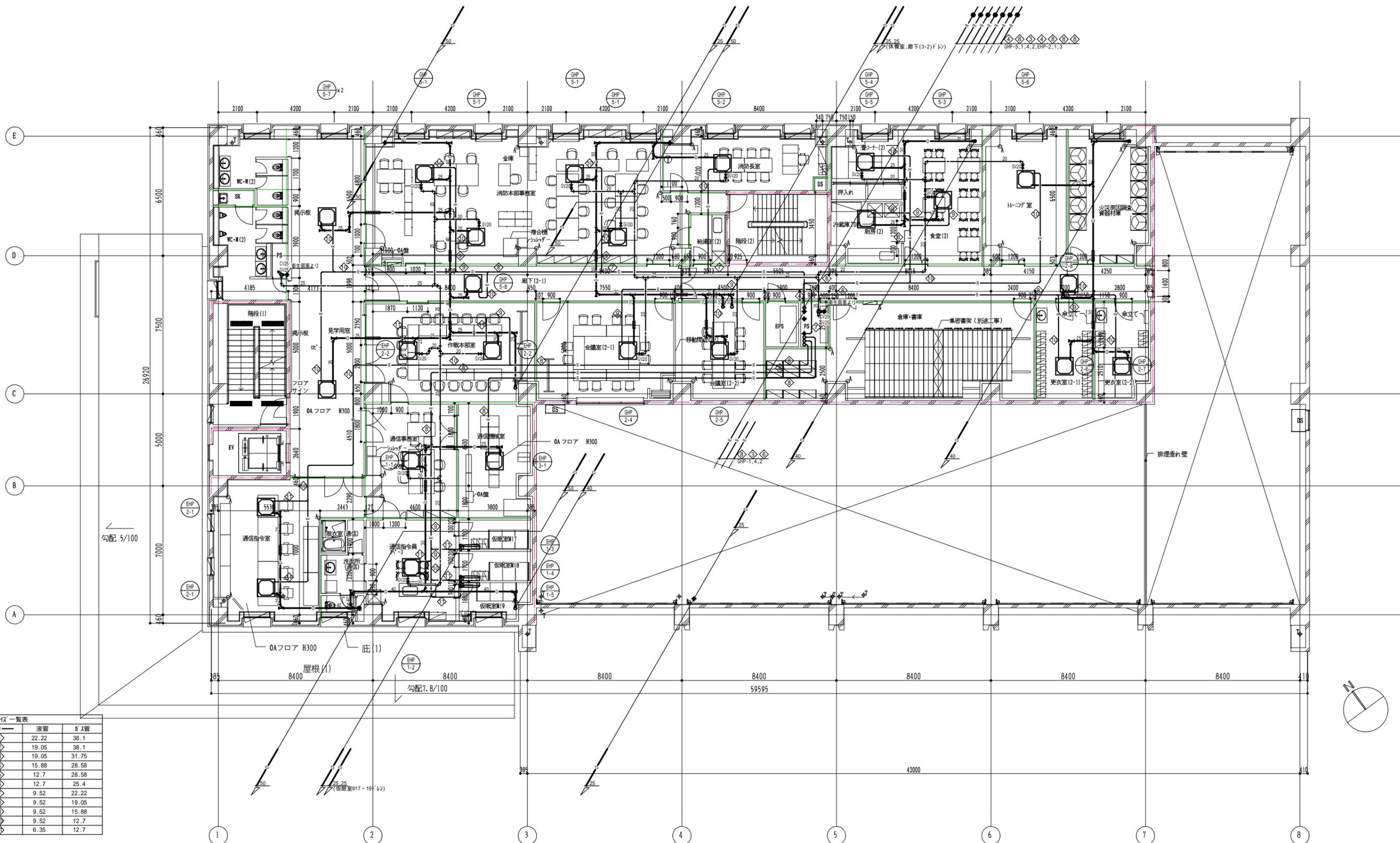
凡例

—●—	冷媒配管	——	梁貫通箇所
—○—	ドレン配管	——	防火区画
—■—	加圧給水配管		
—●—	防火区画貫通処理箇所を示す		

屋外露出配管は樹脂製保護管(140×80)内に収納とする。
 耐火間仕切を貫通する配管・ダクトは建基令112.113.114条による構造とする。
 配管類: 国土交通大臣認定及び(財)日本建築センター防火性能評定委員会認定品による工法とする。
 冷媒管: 冷媒管 冷媒管 耐火管(古河パナソニック)
 壁: PS060ML-0862, 1063, 1127-1 (中空壁・片巻含む)
 床: PS060FL-0734, 1010, 1018, 1103

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 空調設備 1階平面図			縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
一級建築士事務所	登録番号	東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号	河田 健
建設コンサルタント	登録番号	建01第843号	担当		
法適合確認結果等	構造関係確認に適合することを確認した		法適合確認結果等	設備関係確認に適合することを確認した	
構造設計一級建築士	5840号	渡邊 朋宏	設備設計一級建築士	2304号	是永 恒久
作成日	2023/10/				
通し番号	AC-09				



配管分岐一覧表

分岐	液管	ガス管
◇	22.22	38.1
◇	19.05	38.1
◇	19.05	31.75
◇	15.88	28.58
◇	12.7	28.58
◇	12.7	25.4
◇	9.52	22.22
◇	9.52	19.05
◇	9.52	15.88
◇	9.52	12.7
◇	6.35	12.7

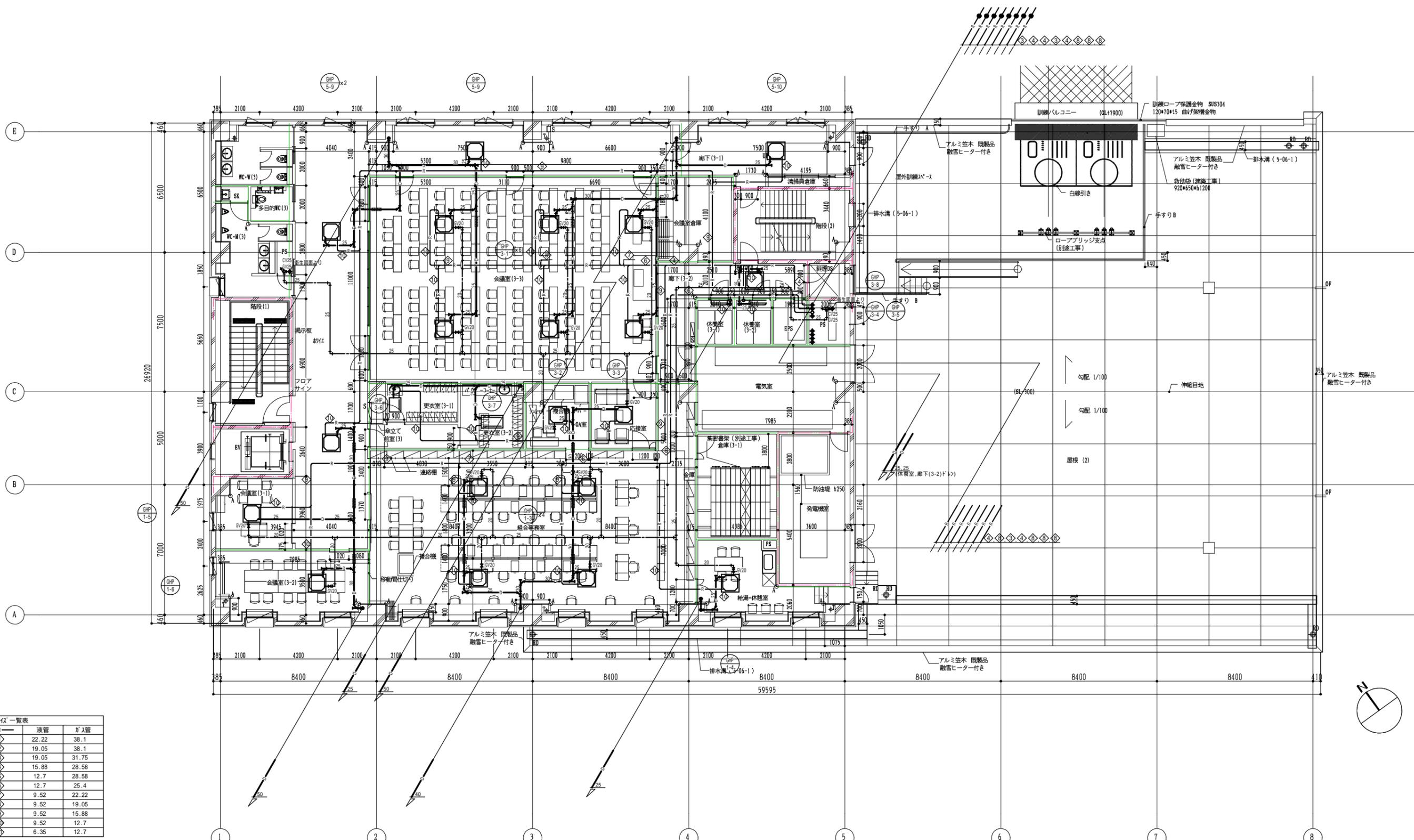
凡例

—●—	冷媒配管	——	梁貫通箇所
—○—	F/L配管	——	防火区画
—■—	加温給水配管		
—●—	防火区画貫通処理箇所を示す		

屋外露出配管は樹脂製保温ケ-ス(140×80)内に収納とする。
 耐火間仕切を貫通する配管・ゲ-は建基令112.113.114条による構造とする。
 配管類: 国土交通大臣認定及び(財)日本建築工-防火性能評定委員会認定品による工法とする。
 冷媒管: ｲﾝｼﾞｶ-耐火PVC(古河ﾌﾗｲﾌﾞﾙ) 壁 PS060ML-0862, 1063, 1127-1 (中空壁・片壁含む) 床 PS060FL-0734, 1010, 1018, 1103

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 空調設備 2階平面図			縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	担当	通し番号
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号	設計	設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	作成日	AC-10
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 宏宏		設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久		2023/10/	



配管仕様一覧表

記号	液管	ガス管
◇	22.22	38.1
◇	19.05	38.1
◇	19.05	31.75
◇	15.88	28.58
◇	12.7	28.58
◇	12.7	25.4
◇	9.52	22.22
◇	9.52	19.05
◇	9.52	15.88
◇	9.52	12.7
◇	6.35	12.7

凡例

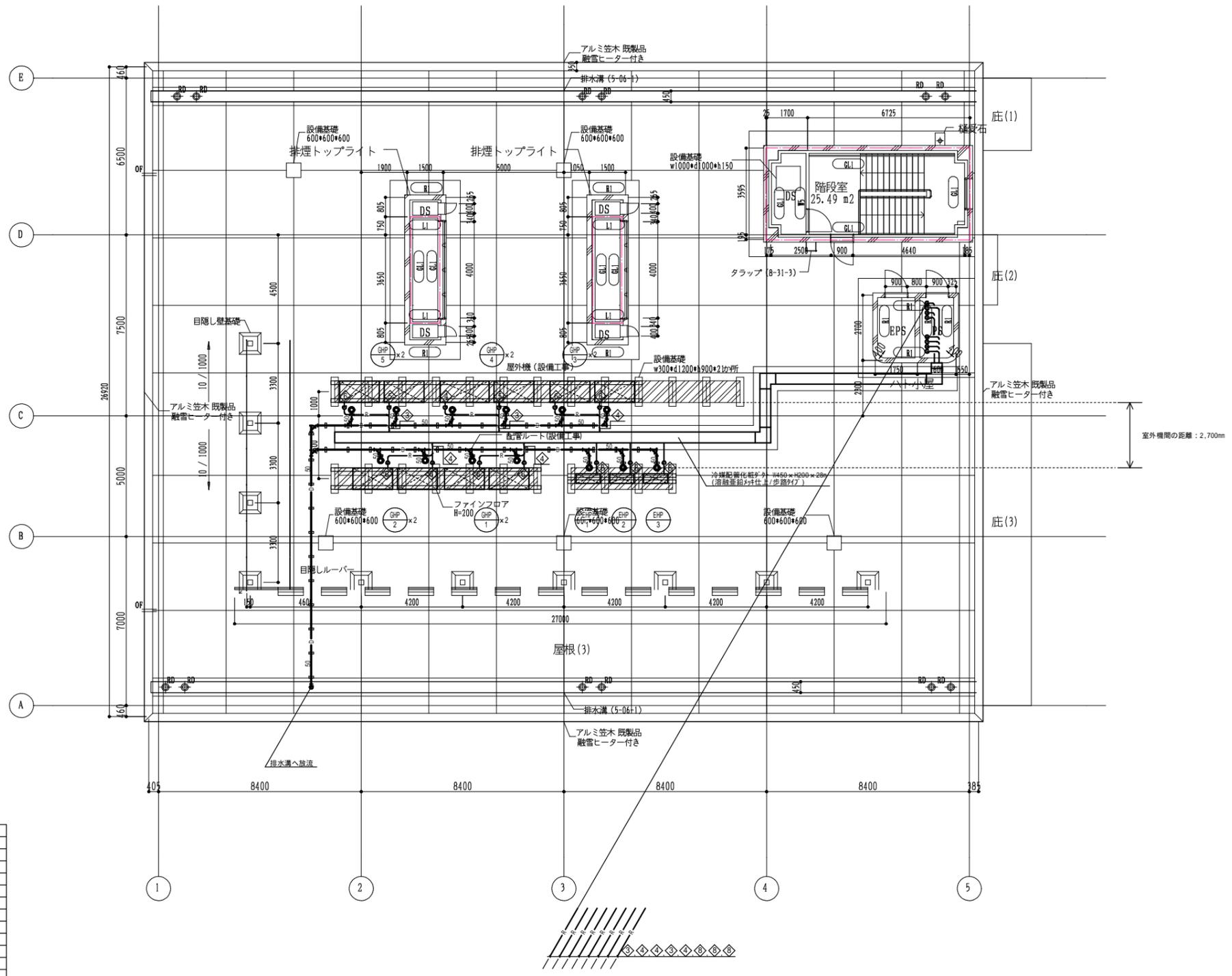
—	冷媒配管	////	梁貫通箇所
—	FH配管	---	防火区画
—	加温給水配管		
●	防火区画貫通処理箇所を示す		

屋外露出配管は樹脂製保温7-2(140×80)内に収納とする。
 耐火間仕切を貫通する配管・ダクト等は建基令112.113.114条による構造とする。
 配管類：国土交通大臣認定及び(財)日本建築技術防炎性能評定委員会認定品による工法とする。
 冷媒管：イソカ-耐火R-92(古河ツクリン)
 壁：PS060ML-0862, 1063, 1127-1 (中空壁・片壁含む)
 床：PS060FL-0734, 1010, 1018, 1103

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務所組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 空調設備 3階平面図			縮尺	A1:1/100 A3:1/200
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	担当	通し番号
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号	構造設計一級建築士	第5840号 渡邊 朋宏	設備設計一級建築士	第2304号 是永 恒久
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した			法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した		
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 朋宏			設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久		
			作成日	2023/10/	

AC-11



配管径一覧表

管径	液管	ガス管
◇	22.22	38.1
◇	19.05	38.1
◇	19.05	31.75
◇	15.88	28.58
◇	12.7	28.58
◇	12.7	25.4
◇	9.52	22.22
◇	9.52	19.05
◇	9.52	15.88
◇	9.52	12.7
◇	6.35	12.7

凡例

—●—	冷媒配管	▨	梁貫通箇所
—○—	下水配管	▨	防火区画
—■—	加温給水配管		
●	防火区画貫通処理箇所を示す		

屋外露出配管は樹脂製保温ケース(140×80)内に収納とする。
 冷媒配管化霜ゲルは積雪に配慮し、可能な限り室外機用コンクリート基礎部に設置すること。
 耐火間仕切を貫通する配管・ゲルは建基令112.113.114条による構造とする。
 配管類：国土交通大臣認定及び(財)日本建築技術防火性能認定委員会認定品による工法とする。
 冷媒管 ｲﾝｼﾞｶｰ耐火ﾊﾞｯｸ(古河ﾀﾞｲﾈｲﾀﾞ)
 壁 PS060ML-0862, 1063, 1127-1 (中空壁・片壁含む)
 床 PS060FL-0734, 1010, 1018, 1103

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新築田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 空調設備 屋上平面図			縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
一級建築士事務所	登録番号	東京都第1033号	経歴	一級建築士第267567号 河田 健	担当
建設コンサルタント	登録番号	建01第843号		設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	通し番号
法適合確認結果等	構造関係規定に適合することを確認した			作成日	2023/10/
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 朋宏	設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久				AC-12

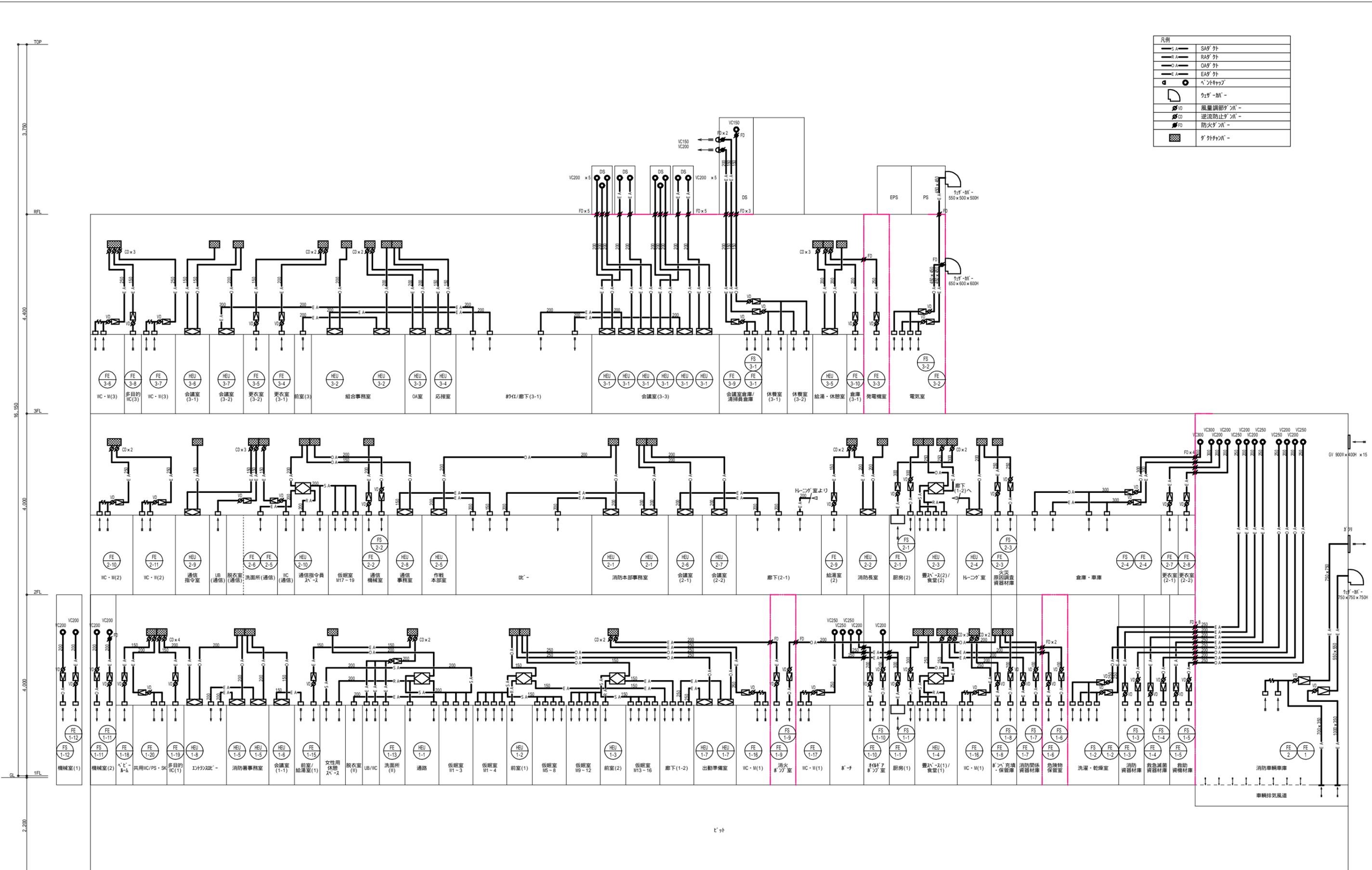
機器名称	機器番号	系統名	形式	呼称 (参考)	風量 (m³/h)	機外 静圧 (Pa)	電動機		非常 電源	台数	基礎	連動機器	特記事項		
							相	(v)							
遠心送風機	FE - 1 - 1	-	消防車両庫庫	片吸込 両吸込	床置形 天井吊形	#2-1/2 7,200	300	3	200	3.7	-	1	-	FE-2	
	FE - 2	-	消防車両庫庫	片吸込 両吸込	床置形 天井吊形	#3-1/2 16,800	300	3	200	7.5	-	1	-	FE-1	

機器名称	機器番号	系統名	形式	有効 加湿量 (kg/h)	風量 (m³/h)	機外 静圧 (Pa)	電動機		非常 電源	台数	基礎	特記事項				
							相	(v)								
全熱交換 エア	HEU - 1 - 1	1階	仮眠室W1-3	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	260	100	1	200	0.10	-	1	-	1. 制御： 単独運転 空調連動 集中制御 2. 元凶： 要 不要 3. 予備フィルタ(100%)： 要 不要 4. 24時間換気対応品とする。 5. 全熱交換器の全熱交換効率は、JIS B 8628に規定された定格時工場の交換効率とする。 6. 冷房・暖房時の全熱交換効率を60%以上とする。 7. 換気ファン制御有りとする。
	HEU - 1 - 2	1階	仮眠室W1-8	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	160	100	1	200	0.08	-	1	-	
	HEU - 1 - 3	1階	仮眠室W9-16	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	160	100	1	200	0.08	-	1	-	
	HEU - 1 - 4	1階	食堂(1)	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	660	100	1	200	0.36	-	1	-	
	HEU - 1 - 5	1階	消防事務室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	210	50	1	200	0.10	-	2	-	
	HEU - 1 - 6	1階	会議室(1-1)	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	120	50	1	200	0.07	-	1	-	
	HEU - 1 - 7	1階	出勤準備室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	440	50	1	200	0.20	-	2	-	
	HEU - 1 - 8	1階	リフト20E	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	200	50	1	200	0.10	-	1	-	
	HEU - 2 - 1	2階	消防本部事務室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	270	50	1	200	0.15	-	2	-	
	HEU - 2 - 2	2階	消防長室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	180	50	1	200	0.10	-	1	-	
	HEU - 2 - 3	2階	食堂(2)	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	660	100	1	200	0.36	-	1	-	
	HEU - 2 - 4	2階	H-207 室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	270	50	1	200	0.15	-	1	-	
	HEU - 2 - 5	2階	作戦本部室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	320	50	1	200	0.15	-	1	-	
	HEU - 2 - 6	2階	通信室(2-1)	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	240	50	1	200	0.10	-	1	-	
	HEU - 2 - 7	2階	会議室(2-2)	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	160	50	1	200	0.08	-	1	-	
	HEU - 2 - 8	2階	通信事務室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	160	50	1	200	0.07	1	-		
	HEU - 2 - 9	2階	通信指令室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	110	50	1	200	0.07	1	-		
	HEU - 2 - 10	2階	通信指令員室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	140	100	1	200	0.08	1	-		
	HEU - 3 - 1	3階	会議室(3-3)	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	360	50	1	200	0.20	-	6	-	
	HEU - 3 - 2	3階	組合事務室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	250	50	1	200	0.10	-	2	-	
HEU - 3 - 3	3階	OA室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	170	50	1	200	0.10	-	1	-		
HEU - 3 - 4	3階	応接室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	100	50	1	200	0.07	-	1	-		
HEU - 3 - 5	3階	給湯・休憩室	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	370	50	1	200	0.20	-	1	-		
HEU - 3 - 6	3階	会議室(3-1)	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	100	50	1	200	0.07	-	1	-		
HEU - 3 - 7	3階	会議室(3-2)	天井換気形	ダクト排気形	床置形 耐湿形	-	240	50	1	200	0.10	-	1	-		
HEU - R			(1部屋につき1個)	リフト 20E(24時間換気対応)			-	-	-	-	-	-	-	26	-	

機器名称	機器番号	系統名	形式	人感 センサー	スイッチ			呼称 (参考)	風量 (m³/h)	機外 静圧 (Pa)	電動機		非常 電源	台数	基礎	連動機器	特記事項	
					24時間 運転	温度	湿度				24時間 タイマ	相						(v)
天井埋込 平板形 送風機 (消音形)	FS - 1 - 1 - 1	1階	厨房(1)	給気用 耐湿形	厨房用	-	-	-	-	#1-1/2 950	80	1	100	0.24	-	1	FE-1-1	1.騒音値は吸込側で37dB以下とする。 (1,000m3/h以下) 2.天井吊形送風機(#2以上)は、形鋼製架台に防振材(ゴム)を介して取付け、スリットはゴム状とする。 3.制御に必要なスイッチ・配管・配線は電気設備工事とする。24時間換気スイッチは、電気設備工事へ支給とする。 4.換気ファンの電動機出力は、JIS C 9603に規定された消費電力による。
	FS - 1 - 1 - 2	1階	洗濯・乾燥室	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 700	80	1	100	0.11	-	1	FE-1-2	
	FS - 1 - 1 - 3	1階	消防資器材庫	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 350	50	1	100	0.06	-	1	FE-1-3	
	FS - 1 - 1 - 4	1階	救急滅菌資器材庫	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 350	50	1	100	0.06	-	1	FE-1-4	
	FS - 1 - 1 - 5	1階	救助資器材庫	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 500	80	1	100	0.08	-	1	FE-1-5	
	FS - 1 - 1 - 6	1階	危険物保管庫	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 250	50	1	100	0.04	-	1	FE-1-6	
	FS - 1 - 1 - 7	1階	車両関係資器材庫	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 250	50	1	100	0.04	-	1	FE-1-7	
	FS - 1 - 1 - 8	1階	給気用 耐湿形		-	-	-	-	-	#1-1/4 300	50	1	100	0.06	-	1	FE-1-8	
	FS - 1 - 1 - 9	1階	消火ポンプ室	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 200	50	1	100	0.04	-	1	FE-1-9	
	FS - 1 - 1 - 10	1階	機械室(2)	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 200	50	1	100	0.04	-	1	FE-1-10	
	FS - 1 - 1 - 11	1階	機械室(2)	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 350	50	1	100	0.06	-	1	FE-1-11	
	FS - 1 - 1 - 12	1階	機械室(1)	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 250	50	1	100	0.04	-	1	FE-1-12	
	FS - 2 - 1 - 1	2階	厨房(2)	給気用 耐湿形	厨房用	-	-	-	-	#1-1/2 950	80	1	100	0.24	-	1	FE-2-1	
	FS - 2 - 2 - 2	2階	通信機械室	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 350	50	1	100	0.06	-	1	FE-2-2	
	FS - 2 - 2 - 3	2階	火災原因調査資器材庫	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 450	80	1	100	0.08	-	1	FE-2-3	
	FS - 2 - 2 - 4	2階	倉庫・書庫	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/2 950	80	1	100	0.17	-	1	FE-2-4	
	FS - 3 - 1 - 1	3階	休憩室	給気用 耐湿形	24H換気	-	-	-	-	#1 100	50	1	100	0.02	-	1	FE-3-1	
	FS - 3 - 2 - 2	3階	電気室	給気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/2x2 3,500	100	3	200	1.15	1	FE-3-2		
	FE - 1 - 1 - 1	1階	厨房(1)	排気用 耐湿形	厨房用	-	-	-	-	#1-1/2 1,050	80	1	100	0.24	-	1	FS-1-1	
	FE - 1 - 1 - 2	1階	洗濯・乾燥室	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 700	80	1	100	0.11	-	1	FS-1-2	
	FE - 1 - 1 - 3	1階	消防資器材庫	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 350	50	1	100	0.06	-	1	FS-1-3	
	FE - 1 - 1 - 4	1階	救急滅菌資器材庫	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 350	50	1	100	0.06	-	1	FS-1-4	
	FE - 1 - 1 - 5	1階	救助資器材庫	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 500	80	1	100	0.08	-	1	FS-1-5	
	FE - 1 - 1 - 6	1階	危険物保管庫	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 250	50	1	100	0.04	-	1	FS-1-6	
	FE - 1 - 1 - 7	1階	車両関係資器材庫	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 250	50	1	100	0.04	-	1	FS-1-7	
	FE - 1 - 1 - 8	1階	給気用 耐湿形		-	-	-	-	-	#1-1/4 300	50	1	100	0.06	-	1	FS-1-8	
	FE - 1 - 1 - 9	1階	消火ポンプ室	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 200	50	1	100	0.04	-	1	FS-1-9	
	FE - 1 - 1 - 10	1階	機械室(2)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 200	50	1	100	0.04	-	1	FS-1-10	
	FE - 1 - 1 - 11	1階	機械室(2)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 350	50	1	100	0.06	-	1	FS-1-11	
	FE - 1 - 1 - 12	1階	機械室(1)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 250	50	1	100	0.04	-	1	FS-1-12	
	FE - 1 - 1 - 13	1階	洗面所(W)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 350	50	1	100	0.06	-	1		
	FE - 1 - 1 - 14	1階	男性トイレ	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 450	80	1	100	0.08	-	1		
	FE - 1 - 1 - 15	1階	給湯室(1)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 100	50	1	100	0.03	-	1		
FE - 1 - 1 - 16	1階	WC・M(1)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 450	80	1	100	0.08	1				
FE - 1 - 1 - 17	1階	WC・W(1)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 450	80	1	100	0.08	1				
FE - 1 - 1 - 18	1階	エレベータ	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 150	50	1	100	0.04	-	1			
FE - 1 - 1 - 19	1階	多目的WC(1)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 150	50	1	100	0.04	1				
FE - 1 - 1 - 20	1階	共用WC	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 200	50	1	100	0.04	1				
FE - 2 - 1 - 1	2階	厨房(2)	排気用 耐湿形	厨房用	-	-	-	-	#1-1/2 1,050	80	1	100	0.24	-	1	FS-2-1		
FE - 2 - 2 - 2	2階	通信機械室	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 350	50	1	100	0.06	-	1	FS-2-2		
FE - 2 - 2 - 3	2階	火災原因調査資器材庫	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/4 450	80	1	100	0.08	-	1	FS-2-3		
FE - 2 - 2 - 4	2階	倉庫・書庫	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1-1/2 950	80	1	100	0.17	-	1	FS-2-4		
FE - 2 - 2 - 5	2階	UB(通風)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 100	50	1	100	0.04	-	1			
FE - 2 - 2 - 6	2階	WC(通風)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 100	50	1	100	0.03	-	1			
FE - 2 - 2 - 7	2階	更衣室(2-1)	排気用 耐湿形		-	-	-	-	#1 250	50	1	100	0.04	-	1			
FE - 2 - 2 - 8	2階	更衣室(2-2)	排気用 耐湿形		-	-	-	-</										

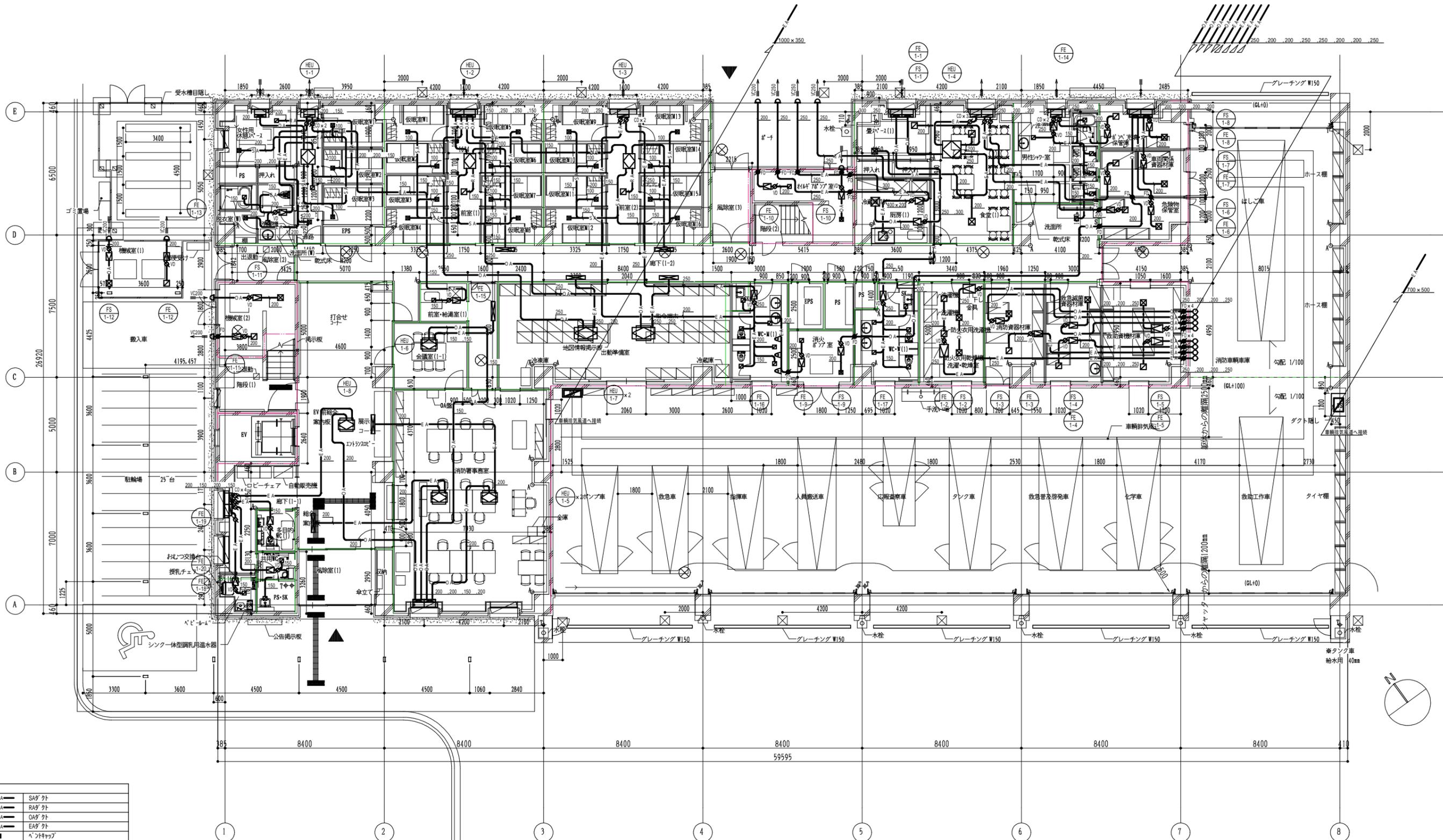
系統	室名	吹出口						付属品	吸込口						付属品
		種別	型式	吹出口サイズ	風量 m³/h	個数	取付寸法 (W x D x H)		種別	型式	吸込口サイズ	風量 m³/h	個数	取付寸法 (W x D x H)	
FS-1	- 消防車両庫	OA	GV	900 x 400	3,200	15	-		EA	HS	550 x 550	2,100	4	650 x 650 x 450	25t
FS-1-1	1階 厨房(1)	OA	VHS	450 x 450	950	1	550 x 550 x 400								
FS-1-2	1階 洗濯・乾燥室	OA	VHS	300 x 300	350	2	400 x 400 x 350								
FS-1-3	1階 消防資器材庫	OA	VHS	300 x 300	350	1	400 x 400 x 300								
FS-1-4	1階 救急減面資器材庫	OA	VHS	300 x 300	350	1	400 x 400 x 300								
FS-1-5	1階 救助資器材庫	OA	VHS	350 x 350	500	1	450 x 450 x 350								
FS-1-6	1階 危険物保管庫	OA	VHS	250 x 250	250	1	350 x 350 x 300								
FS-1-7	1階 車両関係資器材庫	OA	VHS	250 x 250	250	1	350 x 350 x 300								
FS-1-8	1階 ｶﾞﾊﾞ 充填・保管室	OA	VHS	250 x 250	300	1	350 x 350 x 300								
FS-1-9	1階 消火ｶﾞﾌﾞ室	OA	VHS	200 x 200	200	1	300 x 300 x 300								
FS-1-10	1階 材料ｶﾞﾌﾞ室	OA	VHS	200 x 200	200	1	300 x 300 x 300								
FS-1-11	1階 機械室(2)	OA	VHS	300 x 300	350	1	400 x 400 x 300								
FS-1-12	1階 機械室(1)	OA	VHS	250 x 250	250	1	350 x 350 x 300								
FE-1-2	1階 洗濯・乾燥室							EA	HS	250 x 250	350	2	350 x 350 x 350		
FE-1-3	1階 消防資器材庫							EA	HS	250 x 250	350	1	350 x 350 x 300		
FE-1-4	1階 救急減面資器材庫							EA	HS	250 x 250	350	1	350 x 350 x 300		
FE-1-5	1階 救助資器材庫							EA	HS	300 x 300	500	1	400 x 400 x 350		
FE-1-6	1階 危険物保管庫							EA	HS	200 x 200	250	1	300 x 300 x 300		
FE-1-7	1階 車両関係資器材庫							EA	HS	200 x 200	250	1	300 x 300 x 300		
FE-1-8	1階 ｶﾞﾊﾞ 充填・保管室							EA	HS	200 x 200	300	1	300 x 300 x 300		
FE-1-9	1階 消火ｶﾞﾌﾞ室							EA	HS	200 x 200	200	1	300 x 300 x 300		
FE-1-10	1階 材料ｶﾞﾌﾞ室							EA	HS	200 x 200	200	1	300 x 300 x 300		
FE-1-11	1階 機械室(2)							EA	HS	250 x 250	350	1	350 x 350 x 300		
FE-1-12	1階 機械室(1)							EA	HS	200 x 200	250	1	300 x 300 x 300		
	1階 WC(W)							EA	HS	150 x 150	150	1	250 x 250 x 250	25t	
	1階 UB(W)							EA	HS	150 x 150	100	1	250 x 250 x 250		
FE-1-13	1階 洗面所(W)							EA	HS	150 x 150	100	1	250 x 250 x 250		
FE-1-14	1階 男性ｼﾞｬｰ室							EA	HS	150 x 150	70	5	250 x 250 x 250		
	1階 洗面所							EA	HS	150 x 150	100	1	250 x 250 x 250	25t	
FE-1-15	1階 給湯室(1)							EA	HS	150 x 150	100	1	250 x 250 x 250	25t	
FE-1-16	1階 WC-M(1)							EA	HS	150 x 150	75	6	250 x 250 x 250		
FE-1-17	1階 WC-W(1)							EA	HS	150 x 150	90	5	250 x 250 x 250		
FE-1-18	1階 ﾍﾞﾋﾞｰﾙｰﾑ							EA	HS	150 x 150	150	1	250 x 250 x 250	25t	
FE-1-19	1階 多目的WC(1)							EA	HS	150 x 150	150	1	250 x 250 x 250		
FE-1-20	1階 共用IC							EA	HS	150 x 150	100	1	250 x 250 x 250		
	1階 PS-SK							EA	HS	150 x 150	100	1	250 x 250 x 250		
HEU-1-1	1階 仮眠室W1-3	SA	VHS	150 x 150	20	3	250 x 250 x 200	25t							
	1階 女性用休憩ｽﾍﾞｰｽ	SA	VHS	200 x 200	200	1	300 x 300 x 300	25t	RA	HS	200 x 200	200	1	300 x 300 x 300	25t
	1階 通路	EA	VHS	200 x 200	130	1	300 x 300 x 250	25t	RA	HS	150 x 150	60	1	250 x 250 x 250	25t
	1階 脱衣室(W)	EA	VHS	200 x 200	130	1	300 x 300 x 250	25t							
HEU-1-2	1階 仮眠室W1-8	SA	VHS	150 x 150	20	8	250 x 250 x 200	25t							
	1階 前室(1)								RA	HS	150 x 150	160	1	250 x 250 x 250	25t
	1階 廊下(1-2)	EA	BL-D	1,000 x 100	160	1	1,100 x 200 x 250	25t							
HEU-1-3	1階 仮眠室W1-16	SA	VHS	150 x 150	20	8	250 x 250 x 200	25t							
	1階 前室(2)								RA	HS	150 x 150	160	1	250 x 250 x 250	25t
	1階 廊下(1-2)	EA	BL-D	1,000 x 100	160	1	1,100 x 200 x 250	25t							
HEU-1-4	1階 食堂(1)	SA	VHS	300 x 300	400	1	400 x 400 x 300	25t	RA	HS	250 x 250	400	1	350 x 350 x 300	25t
	1階 畳ｽﾍﾞｰｽ(1)	SA	VHS	250 x 250	260	1	350 x 350 x 300	25t	RA	HS	200 x 200	260	1	300 x 300 x 300	25t
HEU-1-5	1階 ﾍﾝﾄﾞﾙｼﾞｯｸ	EA	BL-D	1,000 x 100	210	2	1,100 x 200 x 300	25t							
HEU-1-6	1階 廊下(1-2)	EA	BL-S	1,000 x 65	120	1	1,100 x 200 x 250	25t							
HEU-1-7	1階 廊下(1-2)	EA	BL-K	1,000 x 170	440	2	1,100 x 300 x 350	25t							
FS-2-1	2階 厨房(2)	OA	VHS	450 x 450	950	1	550 x 550 x 400								
FS-2-2	2階 通信機械室	OA	VHS	300 x 300	350	1	400 x 400 x 300								
FS-2-3	2階 火災原因調査資器材庫	OA	VHS	300 x 300	450	1	400 x 400 x 350								
FS-2-4	2階 倉庫・書庫	OA	VHS	350 x 350	475	2	450 x 450 x 350								
FE-2-2	2階 通信機械室							EA	HS	250 x 250	350	1	350 x 350 x 300		
FE-2-3	2階 火災原因調査資器材庫							EA	HS	250 x 250	450	1	350 x 350 x 350		
FE-2-4	2階 倉庫・書庫							EA	HS	250 x 250	475	2	350 x 350 x 350		
FE-2-5	2階 UB(通信)							EA	HS	150 x 150	100	1	250 x 250 x 250		
FE-2-6	2階 WC(通信)							EA	HS	150 x 150	100	1	250 x 250 x 250		
FE-2-7	2階 更衣室(2-1)							EA	HS	200 x 200	250	1	300 x 300 x 300	25t	
FE-2-8	2階 更衣室(2-2)							EA	HS	200 x 200	250	1	300 x 300 x 300	25t	
FE-2-9	2階 給湯室(2)							EA	HS	150 x 150	100	1	250 x 250 x 250	25t	
FE-2-10	2階 WC-M(2)							EA	HS	150 x 150	120	4	250 x 250 x 250		
	2階 SK							EA	HS	150 x 150	120	1	250 x 250 x 250		
FE-2-11	2階 WC-W(2)							EA	HS	150 x 150	150	3	250 x 250 x 250		
HEU-2-1	2階 ﾉﾞｰ	EA	BL-D	1,000 x 100	270	2	1,100 x 200 x 300	25t							
HEU-2-3	2階 食堂(2)	SA	VHS	300 x 300	400	1	400 x 400 x 300	25t	RA	HS	250 x 250	400	1	350 x 350 x 300	25t
	2階 畳ｽﾍﾞｰｽ(2)	SA	VHS	250 x 250	260	1	350 x 350 x 300	25t	RA	HS	200 x 200	260	1	300 x 300 x 300	25t
HEU-2-4	2階 廊下(2-1)	EA	BL-D	1,000 x 100	270	1	1,100 x 200 x 300	25t							
HEU-2-5	2階 ﾉﾞｰ	EA	BL-T	1,000 x 135	320	1	1,100 x 235 x 300	25t							
HEU-2-6	2階 廊下(2-1)	EA	BL-D	1,000 x 100	240	1	1,100 x 200 x 300	25t							
HEU-2-7	2階 会議室(2-2)	SA	VHS	200 x 200	160	1	300 x 300 x 250	25t	RA	HS	150 x 150	160	1	250 x 250 x 250	25t
	2階 廊下(2-1)	EA	BL-D	1,000 x 100	160	1	1,100 x 200 x 250	25t							
HEU-2-8	2階 ﾉﾞｰ	EA	BL-D	1,000 x 100	160	1	1,100 x 200 x 250	25t							
HEU-2-10	2階 通信指令員ｽﾍﾞｰｽ	SA	VHS	150 x 150	80	1	250 x 250 x 250	25t	RA	HS	150 x 150	140	1	250 x 250 x 250	25t
	2階 仮眠室W17-19	SA	VHS	150 x 150	20	3	250 x 250 x 200	25t							
	2階 洗面所(通信)	EA	VHS	200 x 200	140	1	300 x 300 x 250	25t							
FS-3-1	3階 休養室	OA	VHS	150 x 150	50	2	250 x 250 x 200	25t							
FS-3-2	3階 電気室	OA	VHS	450 x 450	875	4	550 x 550 x 500								
FE-3-1	3階 休養室							EA	HS	150 x 150	50	2	250 x 250 x 200	25t	
FE-3-2	3階 電気室							EA	HS	350 x 350	875	4	450 x 450 x 500		
FE-3-3	3階 発電機室							EA	HS	250 x 250	450	1	350 x 350 x 350		
FE-3-4	3階 更衣室(3-1)							EA	HS	150 x 150	150	1	250 x 250 x 250	25t	
FE-3-5	3階 更衣室(3-2)							EA	HS	200 x 200	200	1	300 x 300 x 300	25t	
FE-3-6	3階 WC-M(3)							EA	HS	150 x 150	150	3	250 x 250 x 250		
	3階 SK							EA	HS	150 x 150	100	1			

—S A	SAP 外
—R A	RA 外
—O A	OA 外
—E A	EA 外
○	ベントキャップ
□	クーラ-加
⊘	風量調節ダンパ
⊘	逆流防止ダンパ
⊘	防火ダンパ
■	ダクトキャップ



設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 換気設備 系統図			縮尺	A1: N.S A3: N.S
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	担当	通し番号
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号	経理	一級建築士第2304号 是永 恒久	作成日	AC-15
法適合確認結果等:	構造関係規定に適合することを確認した	法適合確認結果等:	設備関係規定に適合することを確認した	作成日	2023/10/
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 宏宏		設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久			

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

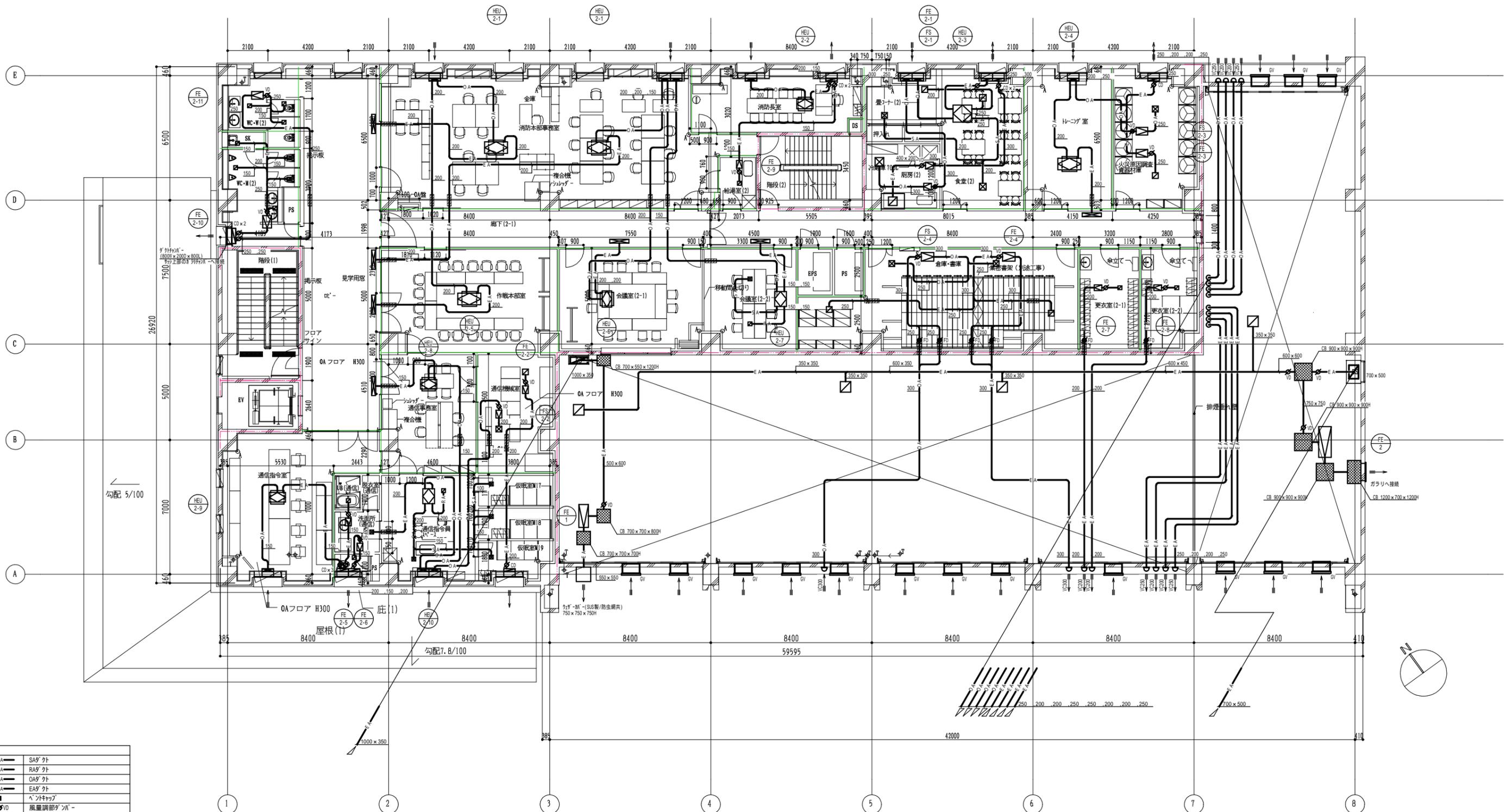


凡例	
—SA—	SAダクト
—RA—	RAダクト
—OA—	OAダクト
—EA—	EAダクト
●	ベントキャップ
●V	風量調節ダンパ
●CD	逆流防止ダンパ
●FD	防火ダンパ
□	ダクトキャップ (600φ×1500×800L) ラック上部のダクトキャップへ接続
—	梁貫通箇所
—	防火区画

下記のダクトは防露保温を行うこと。
 ・OAダクト
 ・SAダクト
 ・外壁より1mのEAダクト

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 換気設備 1階平面図			縮尺	A1:1/100 A3:1/200
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	担当	通し番号
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号	構造設計一級建築士	第5840号 渡邊 朋宏	設備設計一級建築士	第2304号 是永 恒久
作成日	2023/10/	作成日	2023/10/	作成日	2023/10/

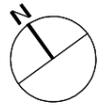
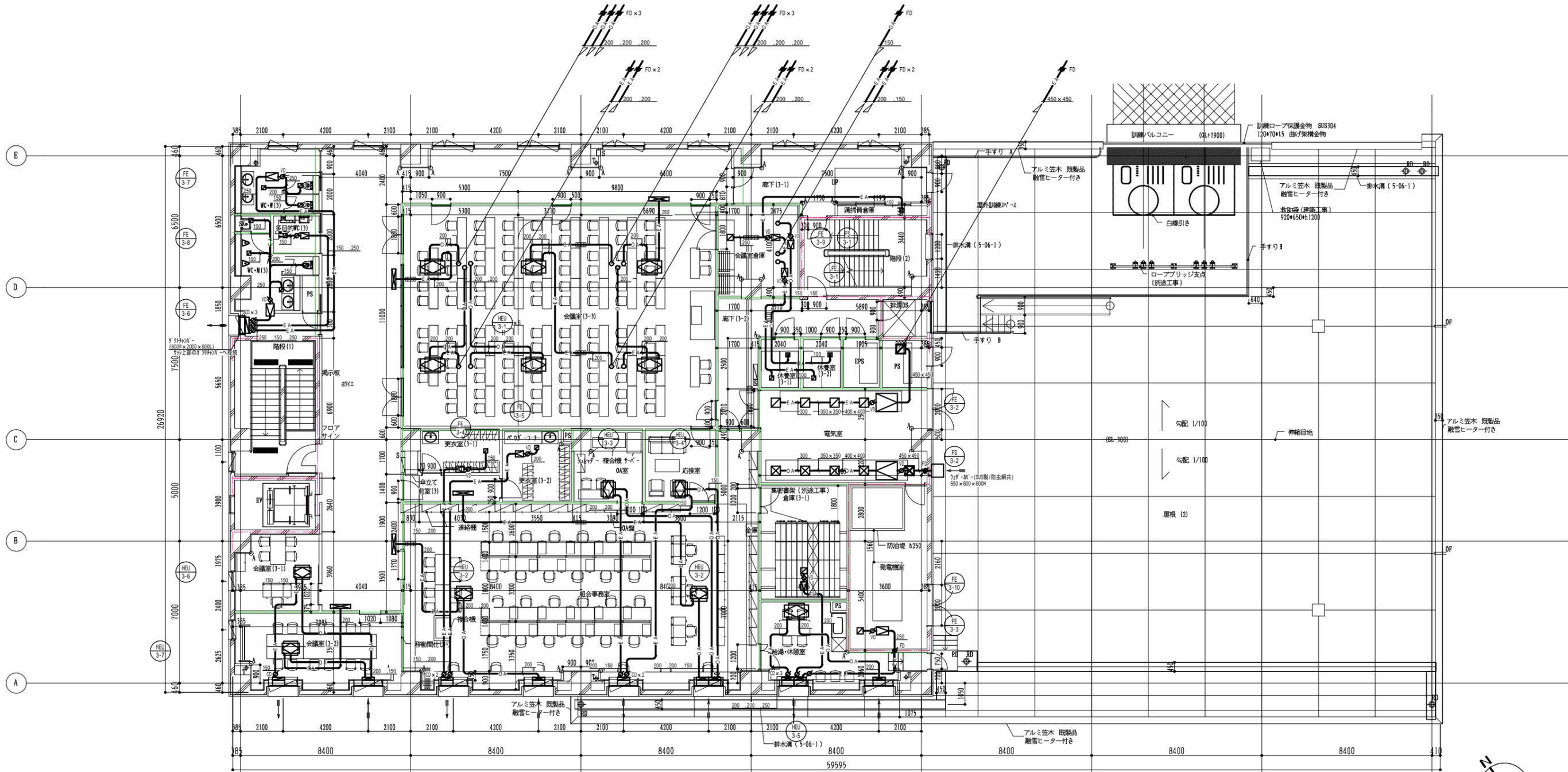


凡例	
— SA	SAダクト
— RA	RAダクト
— OA	OAダクト
— EA	EAダクト
■	バルコニー
■	風量調節ダンパー
■	逆流防止ダンパー
■	防火ダンパー
■	ダクトキャップ (600φ × 1500 × 800L) ラック上部のダクトキャップへ接続
■	梁貫通箇所
---	防火区画

下記のダクトは防露保温を行うこと。
 ・OAダクト
 ・SAダクト
 ・外壁より1mのEAダクト
 居室等の外壁開口部については建築矩形図参照のこと。

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 換気設備 2階平面図	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	通し番号	AC-17
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	作成日	2023/10/
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号	設備関係結果等	設備関係規定に適合することを確認した	構造設計一級建築士第5840号 渡邊 朋宏	設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久

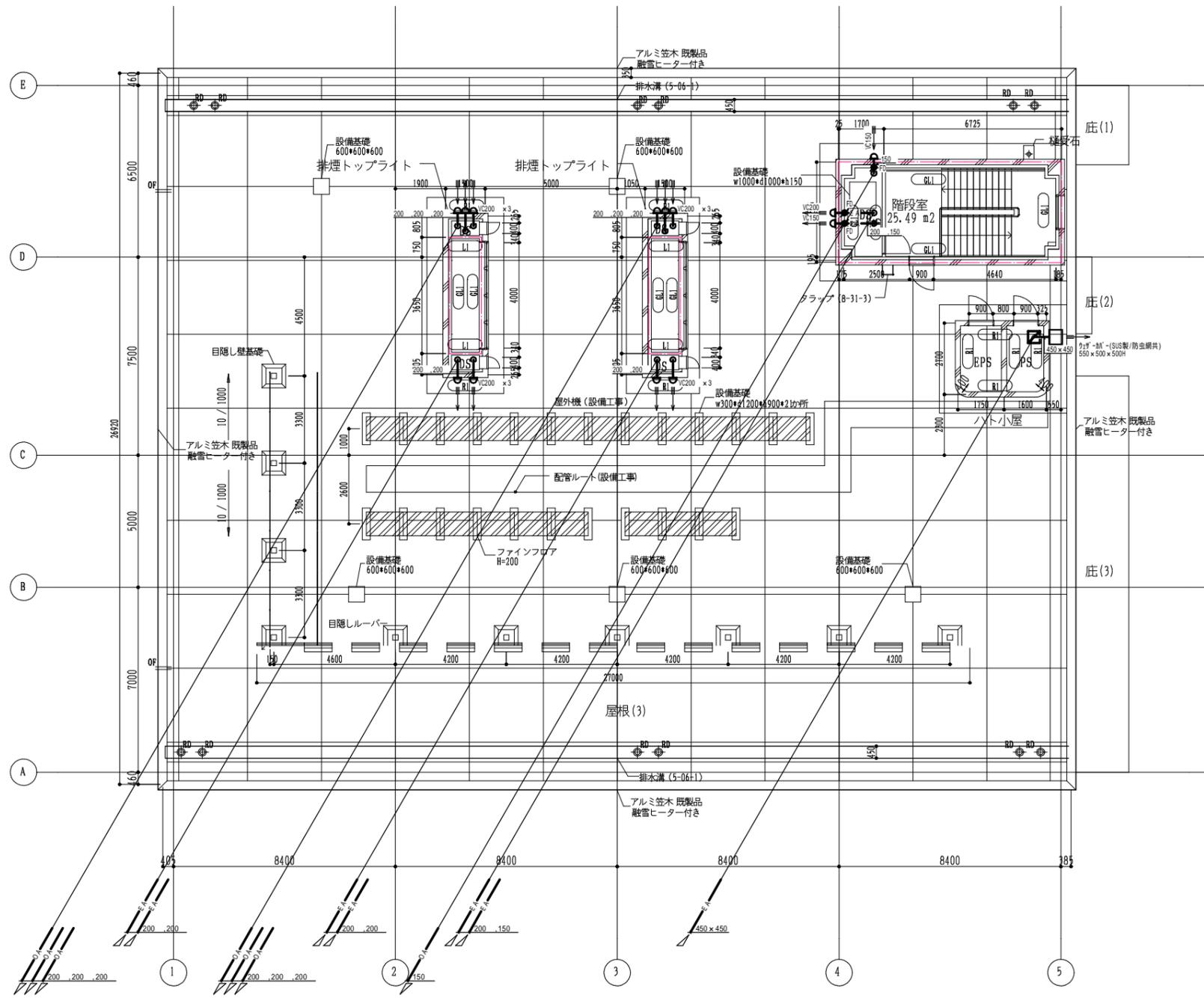


凡例	
— SA	SAダクト
— RA	RAダクト
— OA	OAダクト
— EA	EAダクト
□	バルコニー
FD	風量調節ダンパー
FD	逆流防止ダンパー
FD	防火ダンパー
□	ダクトキャップ (600×150×800L) ラック上部のダクトキャップへ接続
□	梁貫通箇所
---	防火区画

下記のダクトは防露保温を行うこと。
 ・OAダクト
 ・SAダクト
 ・外壁より1mのEAダクト
 居室等の外壁開口部については建築矩形図参照のこと。

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 換気設備 3階平面図			縮尺	A1:1/100 A3:1/200
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	担当	通し番号
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号	設計	設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	作成日	AC-18
法適合確認結果等: 構造関係規定に適合することを確認した		法適合確認結果等: 設備関係規定に適合することを確認した		作成日	2023/10/
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 朋宏		設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久			

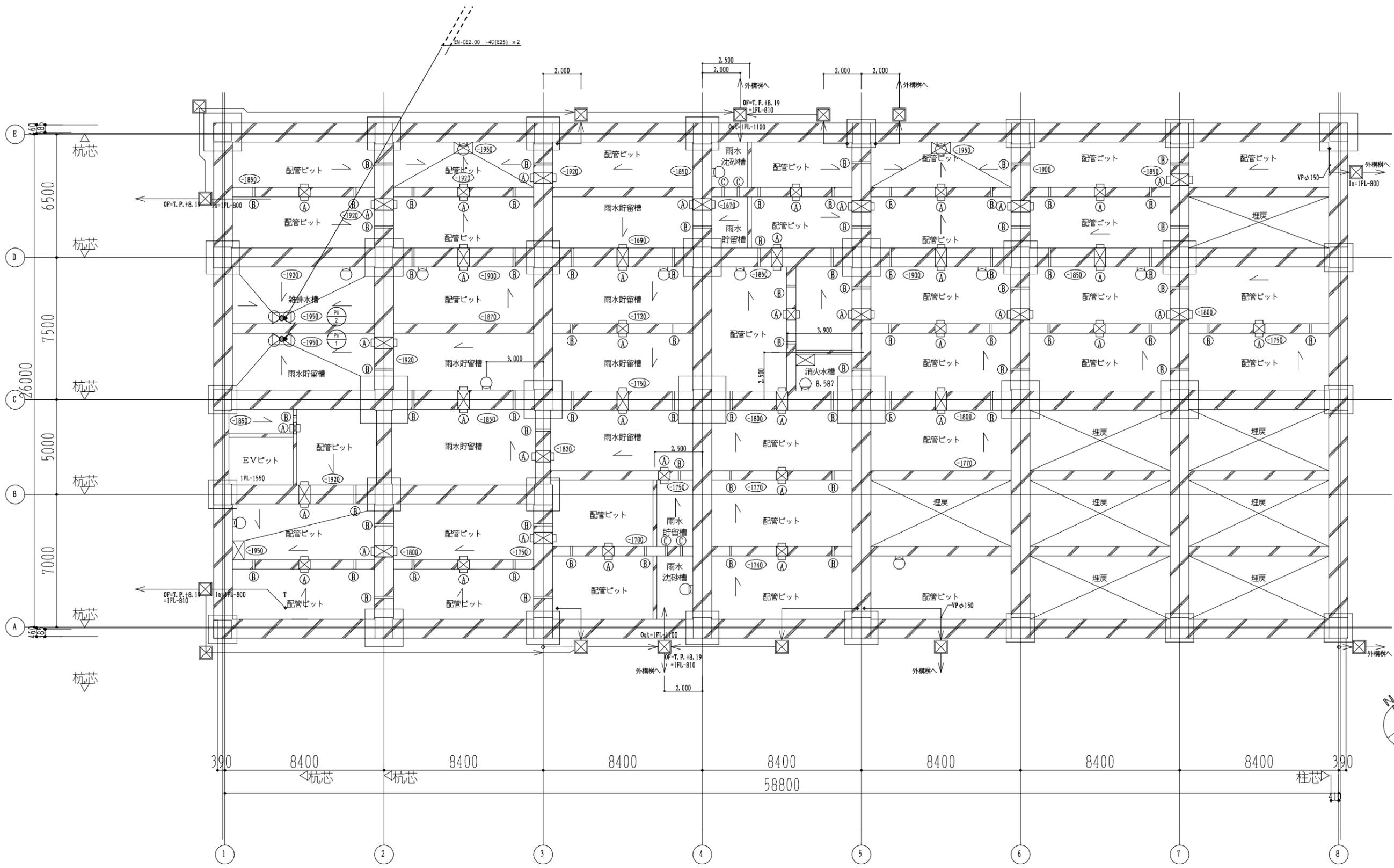


凡例	
	SAダクト
	RAダクト
	OAダクト
	EAダクト
	ベントキップ
	風量調節ダクト
	逆流防止ダクト
	防火ダクト
	ダクトキップ (600W x 1500 x 800L) ダクト上部のダクトキップへ接続
	梁貫通箇所
	防火区画

下記のダクトは防露保温を行うこと。
 ・OAダクト
 ・SAダクト
 ・外壁より1mのEAダクト

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 換気設備 屋上平面図			縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
一級建築士事務所	登録番号	東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	担当
建設コンサルタント	登録番号	建01第843号	設計	設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	通し番号
法適合確認結果等	構造関係確認に適合することを確認した		法適合確認結果等	設備関係確認に適合することを確認した	
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 朋宏			設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	作成日	2023/10/



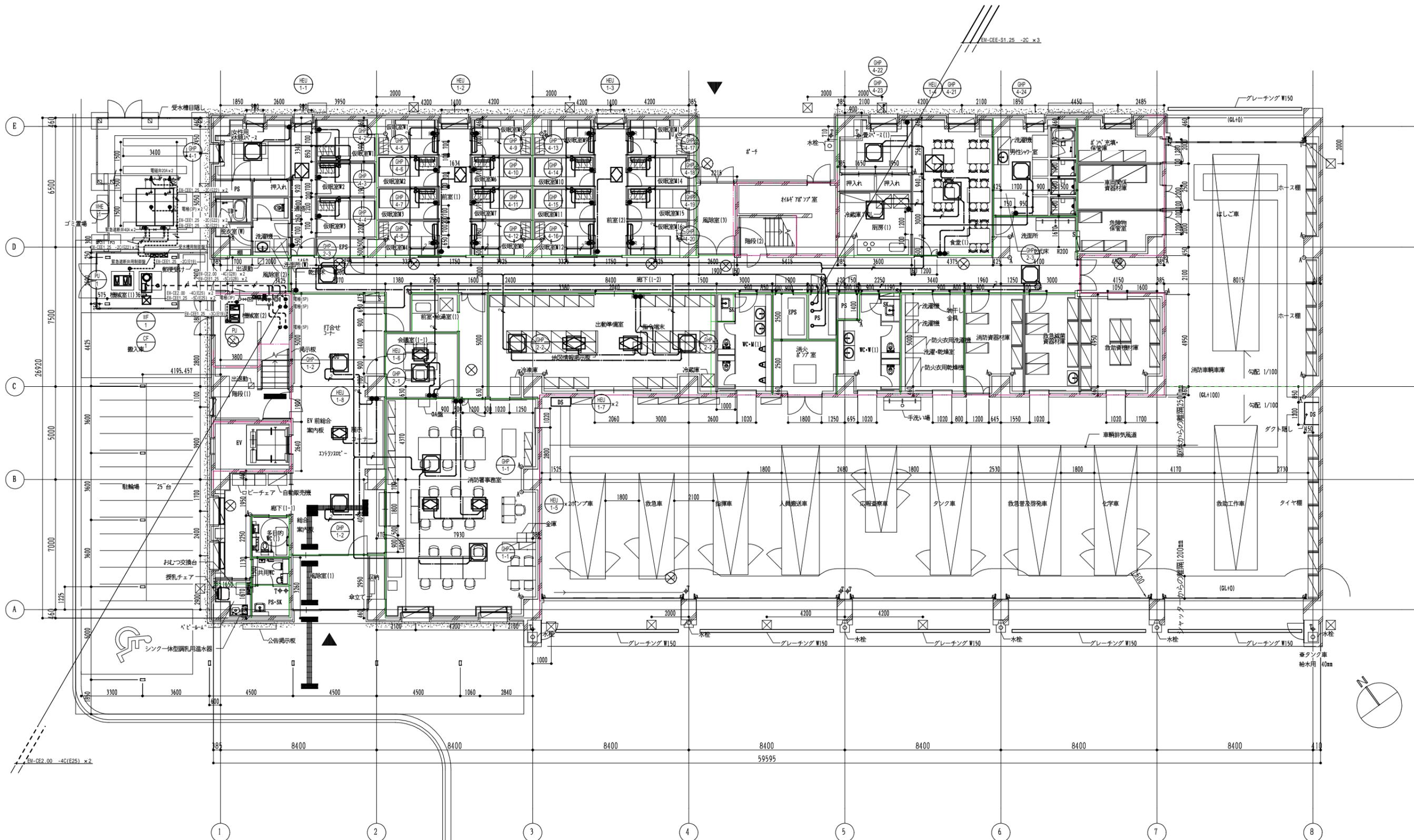
凡例			
——	室内外連絡線	EM-CEE-S	1.25 -2C 冷媒管共巻
---	クアドリオン線	EM-CEE-S	1.25 -2C 天井内コロガシ配管(室内:PF22管内)
---	ダクト用ケーブル	線種・仕様は図示による	屋内: E管内, 屋外: G管内
---	水位制御用ケーブル	線種・仕様は図示による	屋内: E管内, 屋外: G管内
○	配管数	nは配管の本数を示す	
●	クアドリオン		
---	防火区画		

消火水槽 2.95×1.94×H1.5 = 8.5845 ? ≈ 8.58 ? >6?

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)
図面名	庁舎棟 計装設備 ビット平面図		
縮尺	A1:1/100	A3:1/200	
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号	担当	
構造設計一級建築士	第5840号 渡邊 朋宏	設備設計一級建築士	第2304号 是永 恒久
作成日	2023/10/		

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

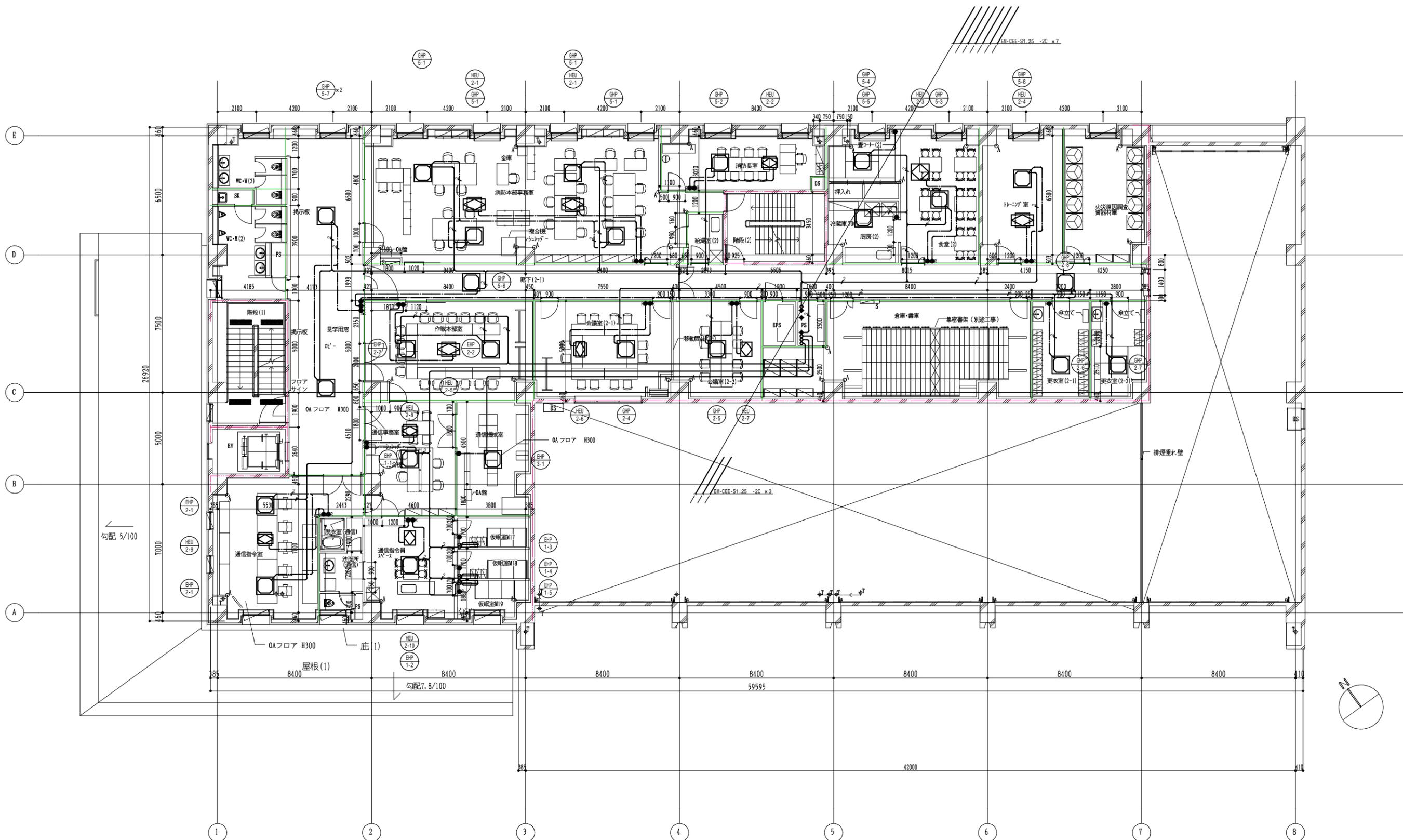
AC-20



凡例		
——	室内外連結線	EM-CEE-S 1.25 -2C 冷媒管共巻
---	クワッド 配管線	EM-CEE-S 1.25 -2C 天井内コロガシ配管(室内:PF22管内)
---	ソフトエント用ケーブル	線種・仕様は図示による 屋内: E管内, 屋外: G管内
---	水位制御用ケーブル	線種・仕様は図示による 屋内: E管内, 屋外: G管内
---	配線数	nは配線の本数を示す
●	クワッド 配管	
---	防火区画	

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

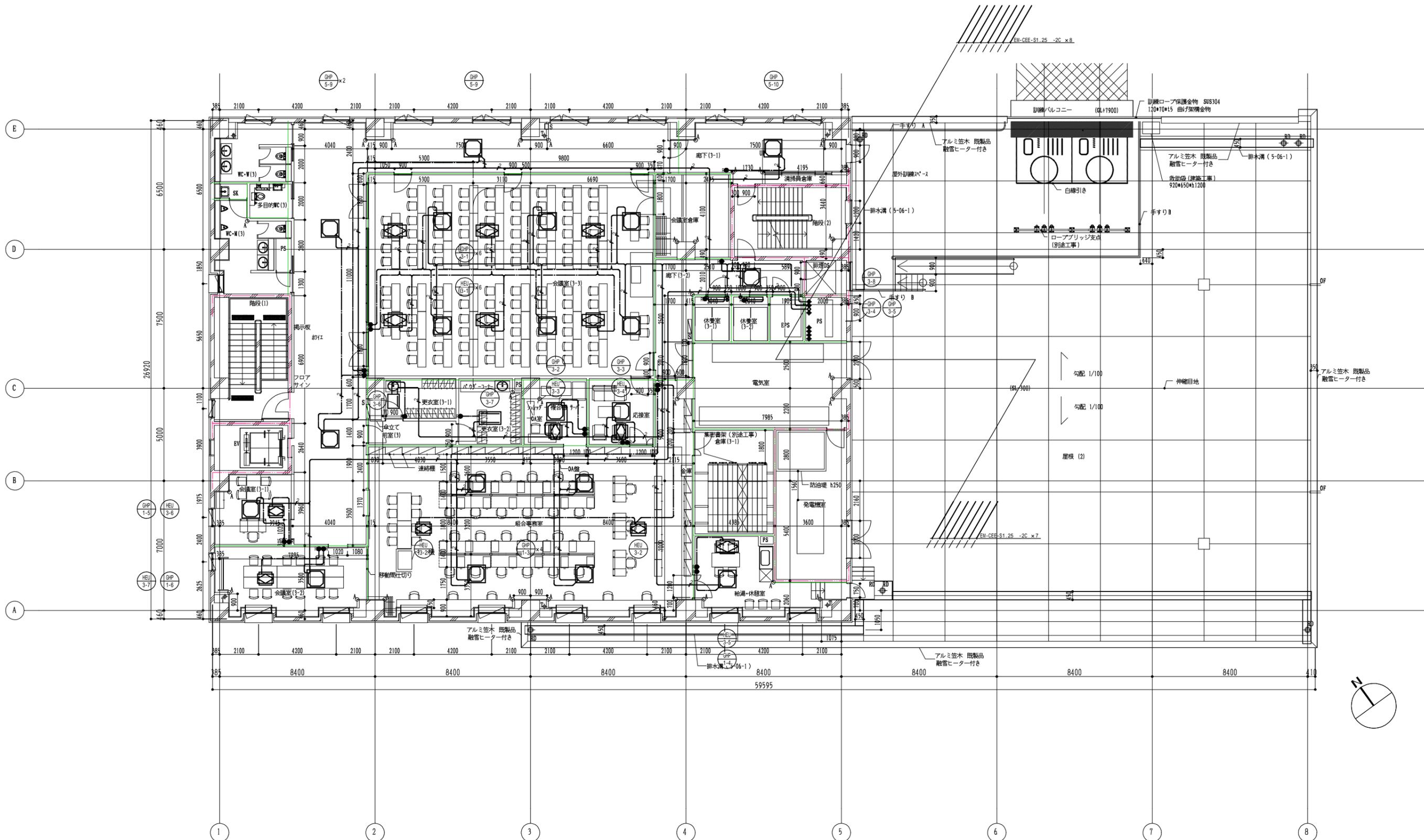
設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 計表設備 1階平面図			縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	担当	通し番号
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号	設計	設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久	作成日	AC-21
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 宏宏		設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久		2023/10/	



凡例			
—	室内外連絡線	EM-CEE-S : 1.25 -2C	冷媒管共巻
---	クサド 配線	EM-CEE-S : 1.25 -2C	天井内コロガシ配管(室内: PF22管内)
---	ドブエト用ケーブル	線種・仕様は図示による	屋内: E管内, 屋外: G管内
---	水位制御用ケーブル	線種・仕様は図示による	屋内: E管内, 屋外: G管内
●	配線数	nは配線の本数を示す	
●	クサド 配線		
---	防火区画		

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

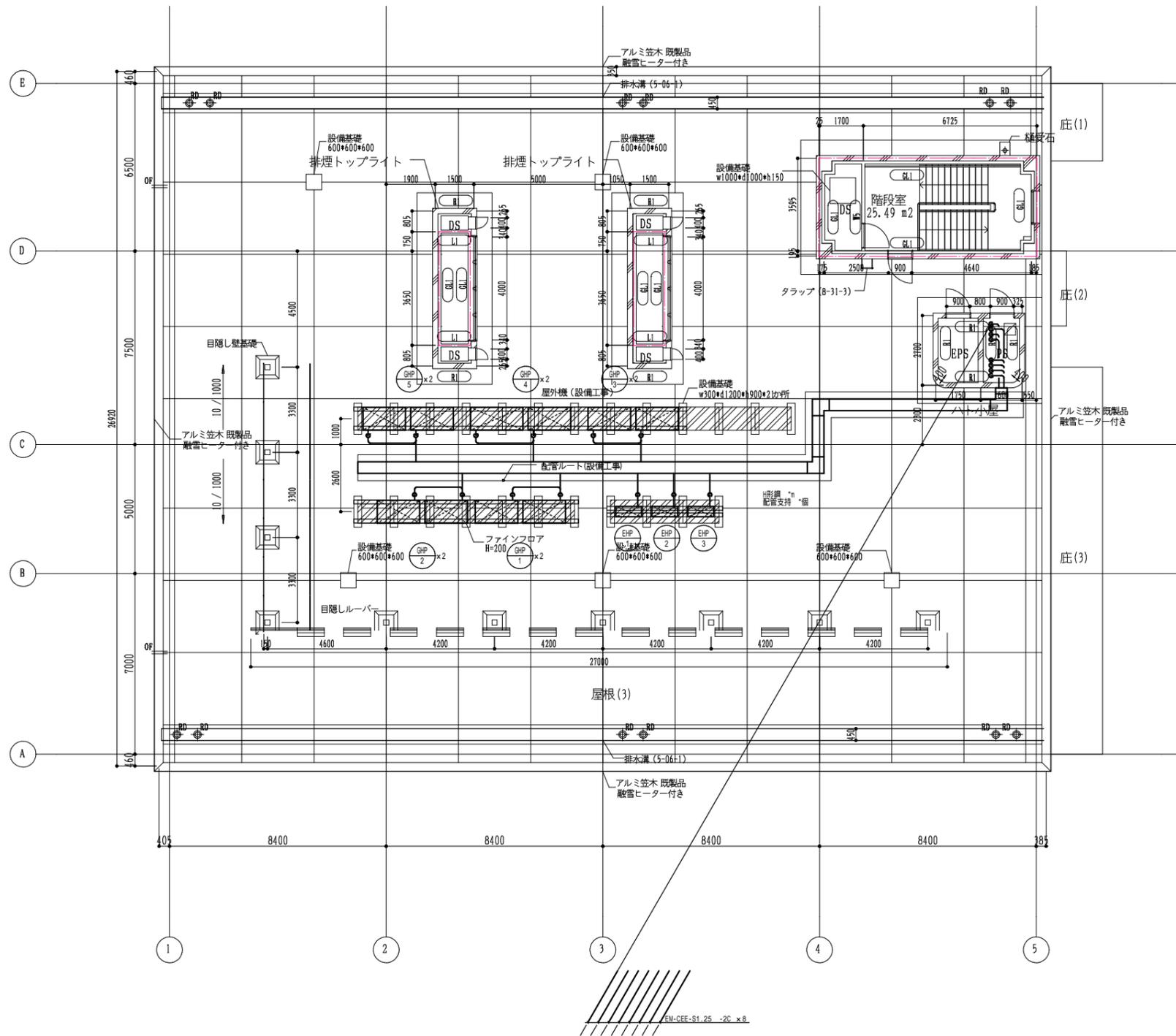
設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 計表設備 2階平面図	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	通し番号	AC-22
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	作成日	2023/10/
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号	設備設計一級建築士	第2304号 是永 恒久		
構造設計一級建築士	第5840号 渡邊 朋宏				



凡例			
——	室内外連絡線	EM-CEE-S : 1.25 -2C	冷媒管共巻
---	クアドリプル線	EM-CEE-S : 1.25 -2C	天井内コリガシ配管(室内:PF22管内)
---	ダブル用ケーブル	線種・仕様は図示による	屋内: E管内, 屋外: G管内
---	水位制御用ケーブル	線種・仕様は図示による	屋内: E管内, 屋外: G管内
---	配線数	nは配線の本数を示す	
●	クアドリプル		
---	防火区画		

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 計表設備 3階平面図			縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
一級建築士事務所	登録番号	東京都第1033号	経歴	一級建築士第267567号 河田 健	担当
建設コンサルタント	登録番号	建01第843号		作成日	2023/10/
構造設計一級建築士	登録番号	第5840号 渡邊 朋宏	設備設計一級建築士	第2304号 是永 恒久	通し番号
					AC-23



凡例	
——	室内外連絡線 EM-CEE-S 1.25 -2C 冷媒管共巻
---	クアド 配電線 EM-CEE-S 1.25 -2C 天井内コログス配管(室内:PF22管内)
---	水配管 仕様は図示による 屋内: E管内, 屋外: G管内
---	配線数 nは配線の本数を示す
●	クアド 配電
---	防火区画

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	庁舎棟 計装設備 屋上平面図	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	通し番号	
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	作成日	2023/10/
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号	構造設計一級建築士	第5840号 渡邊 朋宏	設備設計一級建築士	第2304号 是永 恒久

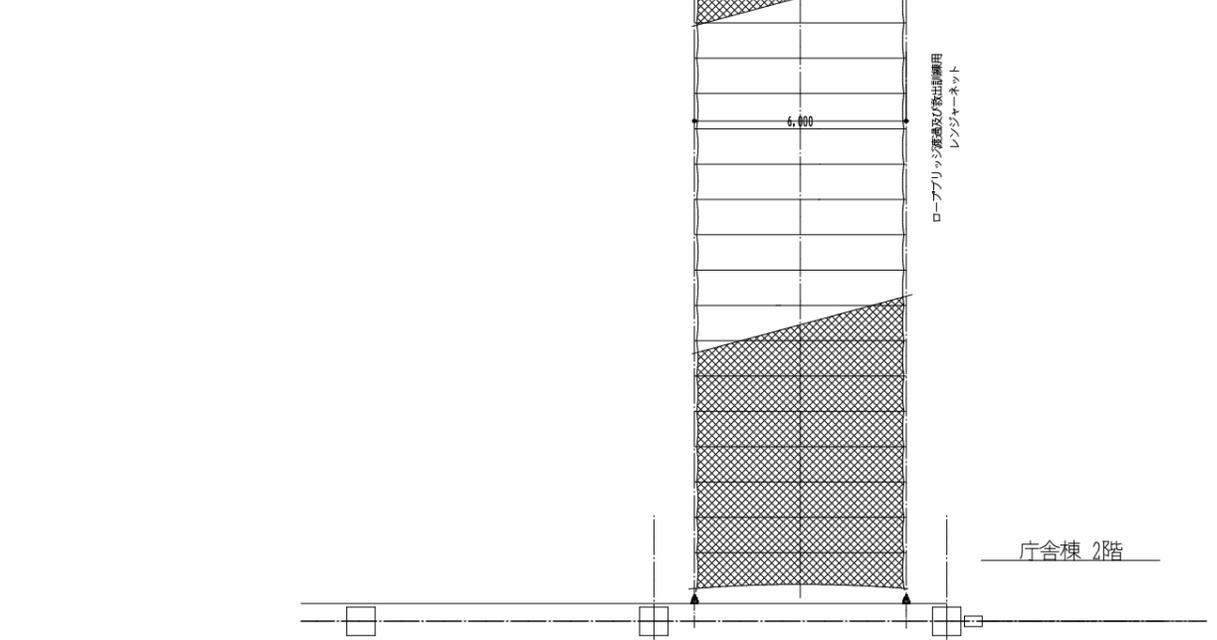
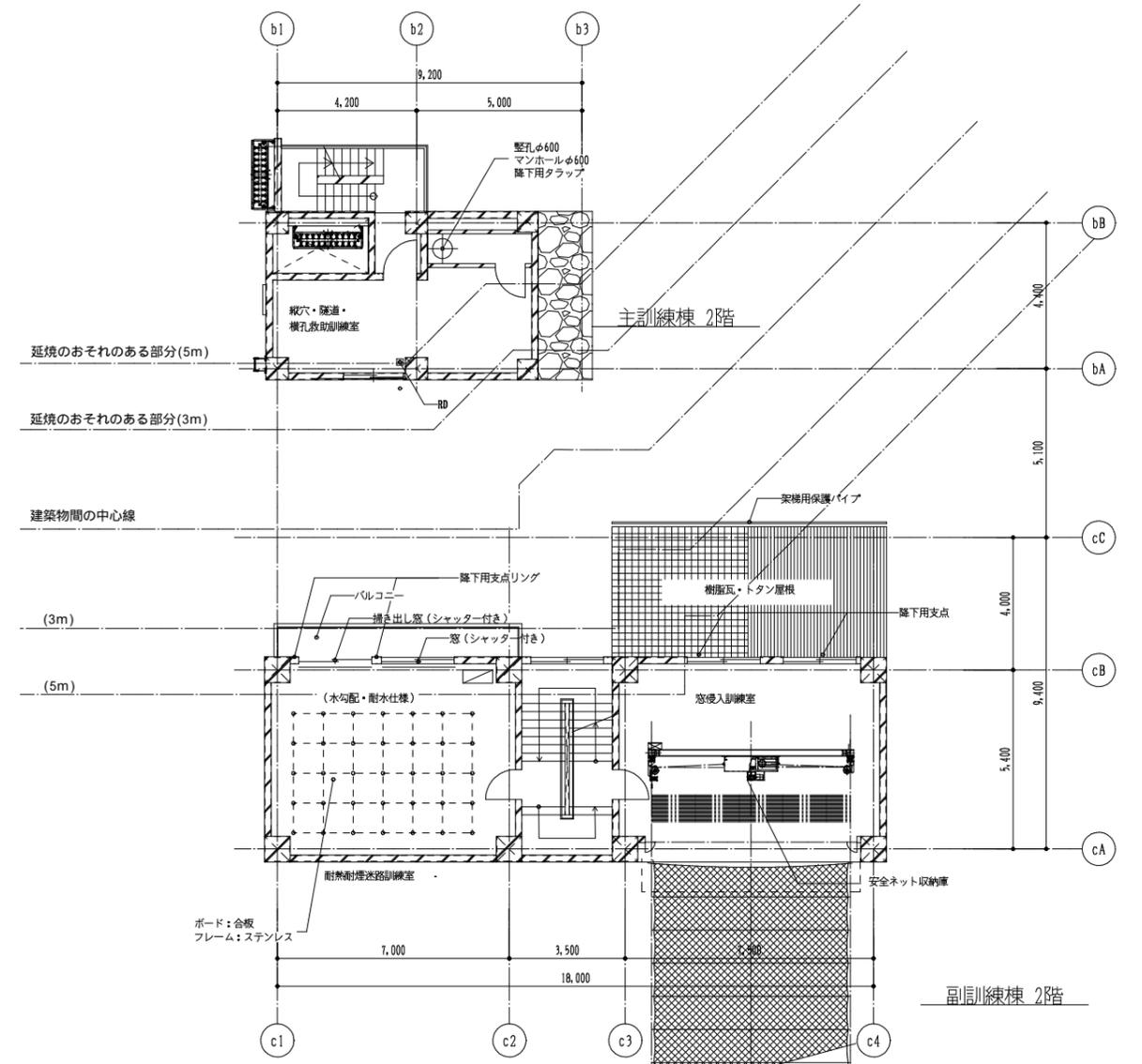
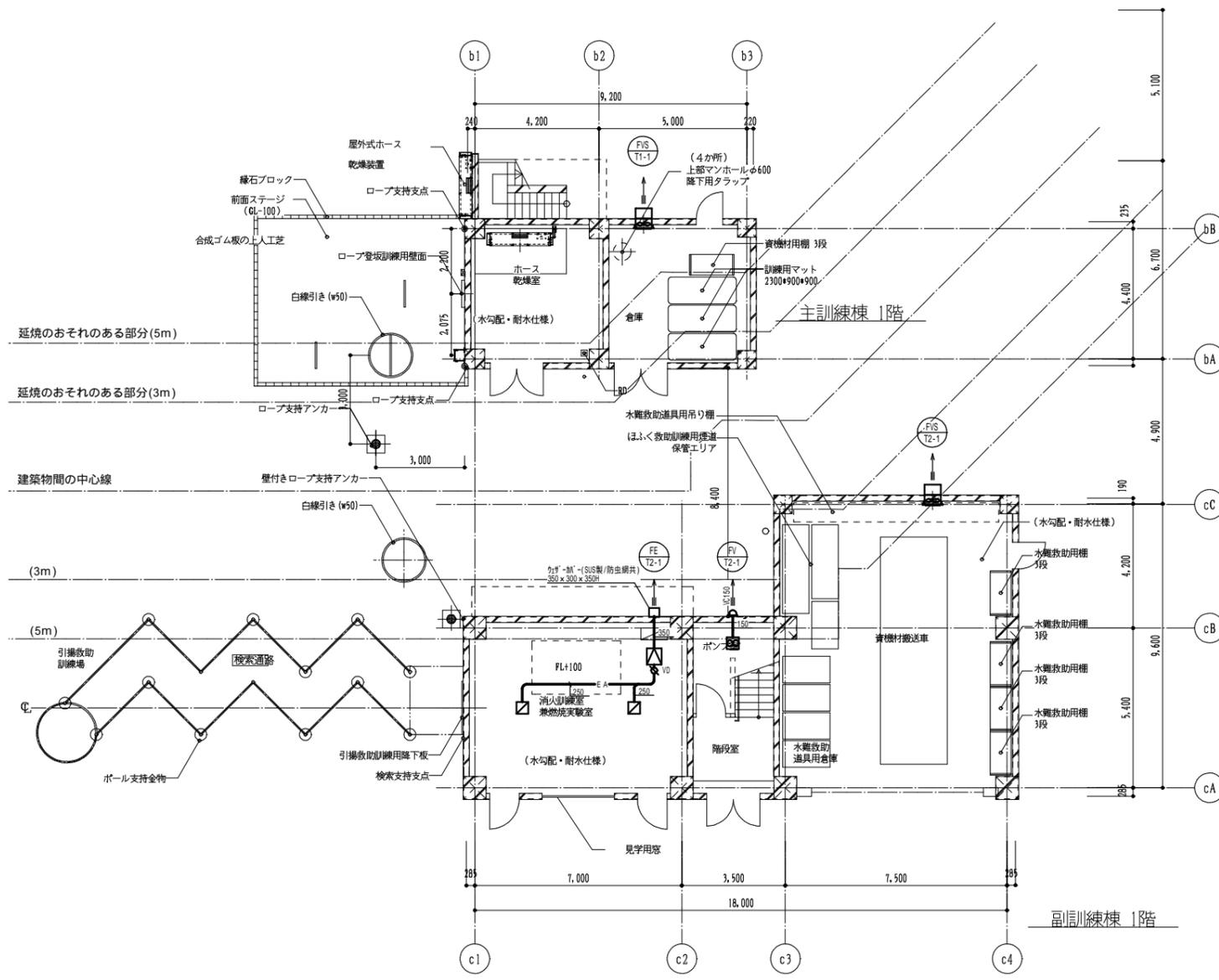
AC-24

機器名称	機器番号	系統名	形式	人感 むき	スイッチ				呼称 (参考)	風量 (m³/h)	機外 静圧 (Pa)	電動機			非常 電源	台数	連動機器	特記事項	
					24時間 運転	温度	湿度	24時間 タイマ				電 相	電 (V)	電 (kW)					
天吊埋込 付付形 送風機 (消音形)	<副訓練棟>																	1.騒音値は吸込側で37dB以下とする。 (1,000m³/h以下) 2.天井吊形送風機(#2以上)は、形鋼製架台に 防振材(ゴム)を介して取付け、ストッパは ゴム式とする。 3.制御に必要なスイッチ・配管・配線は電気設備 工事とする。24時間換気スイッチは、電気設備 工事へ支給とする。 4.換気ファンの電動機出力は、JIS C 9603に 規定された消費電力による。 5.換気ファンの電動機は、JIS C 4213 (低圧三相かご形誘導電動機)に規定された 低圧タップ ライトモタとする。	
	FE	-T2 - 1	1階 消火訓練室兼燃焼実験室	排気用 耐湿形 厨房用	-	-	-	-	#1-1/2	1,350	50	1	100	0.39	-	1			
天井・壁 埋込形 換気扇 (低騒音形)	<副訓練棟>																	1.吸込グリルの形状は十字格子を原則とする。 2.シャッターを付属する。： 風圧式 寒冷地用電動式 3.樹脂製とする。 4.複数室用は副吸込グリルを付属する。 5.制御に必要なスイッチ・配管・配線は電気設備 工事とする。 6.換気ファンの電動機出力は、JIS C 9603に 規定された消費電力による。	
	FV	-T2 - 1	1階 更衣室	1室用 天井 リフト用	-	-	-	-	-	150	30	1	100	0.02	-	1			
圧力形 換気扇 (低騒音形)	<主訓練棟>																	1.防護ガード、取付金種、スルスロリブ加工を 付属する。 2.シャッターを付属する。： 風圧式 寒冷地用電動式 3.制御に必要なスイッチ・配管・配線は電気設備 工事とする。 4.換気ファンの電動機出力は、JIS C 9603に 規定された消費電力による。	
	FVS	-T1 - 1	1階 倉庫	排気用 給気用	-	-	-	-	200	450	-	1	100	0.03	-	1			
	FVS	-T1 - 2	4階 縦穴(8-2乾燥室)	排気用 給気用	-	-	-	-	300	1,550	-	1	100	0.06	-	1			

系統	室名	吹出口						吸込口									
		種別	型式	吹出口サイズ	風量 m³/h	個数	取付サイズ (W x D x H)	消音内貼 (GII)	付属品	種別	型式	吸込口サイズ	風量 m³/h	個数	取付サイズ (W x D x H)	消音内貼 (GII)	付属品
FE-T2-1	1階 消火訓練室兼 燃焼実験室									EA	HS	300 x 300	675	2	400 x 400 x 350		

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

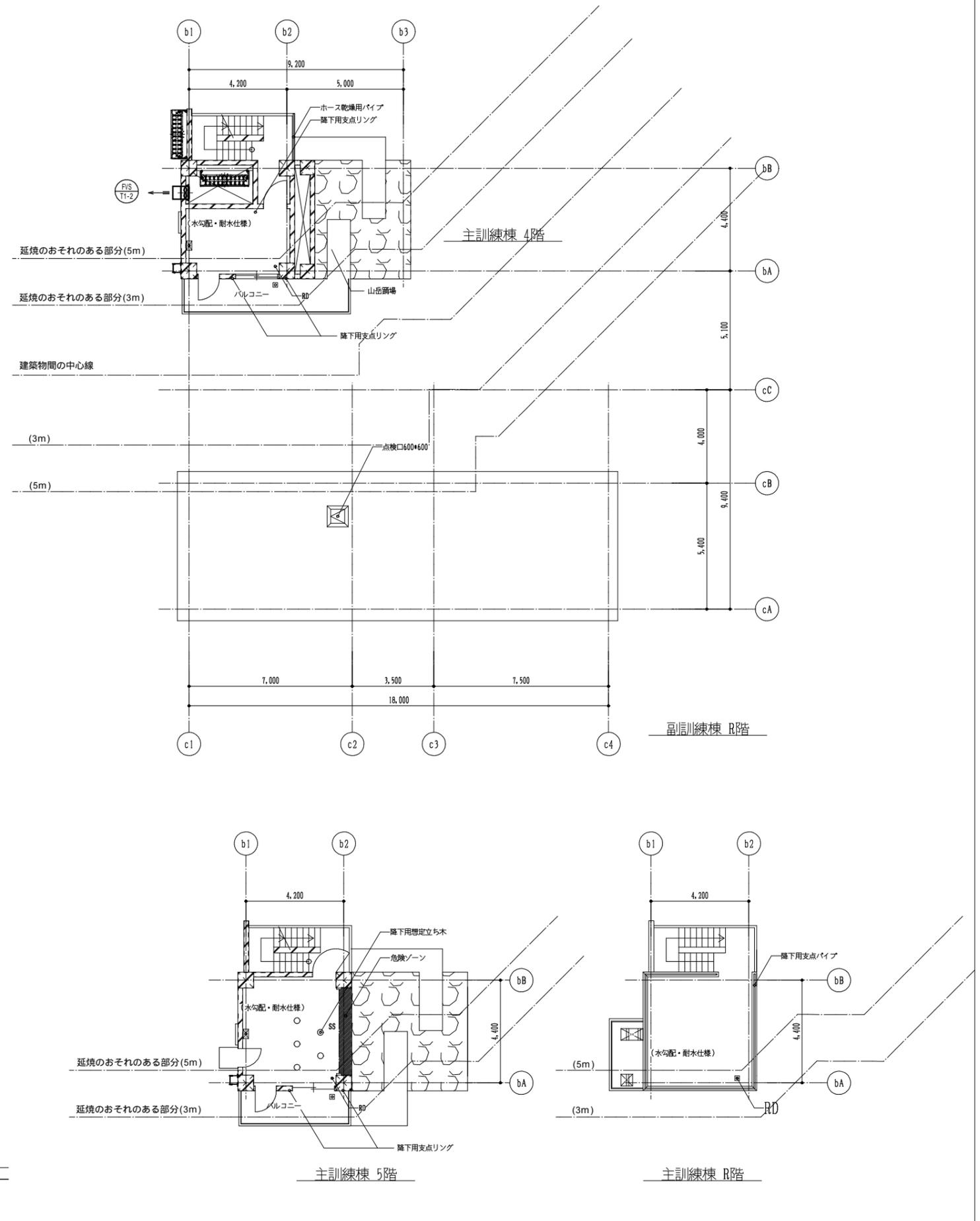
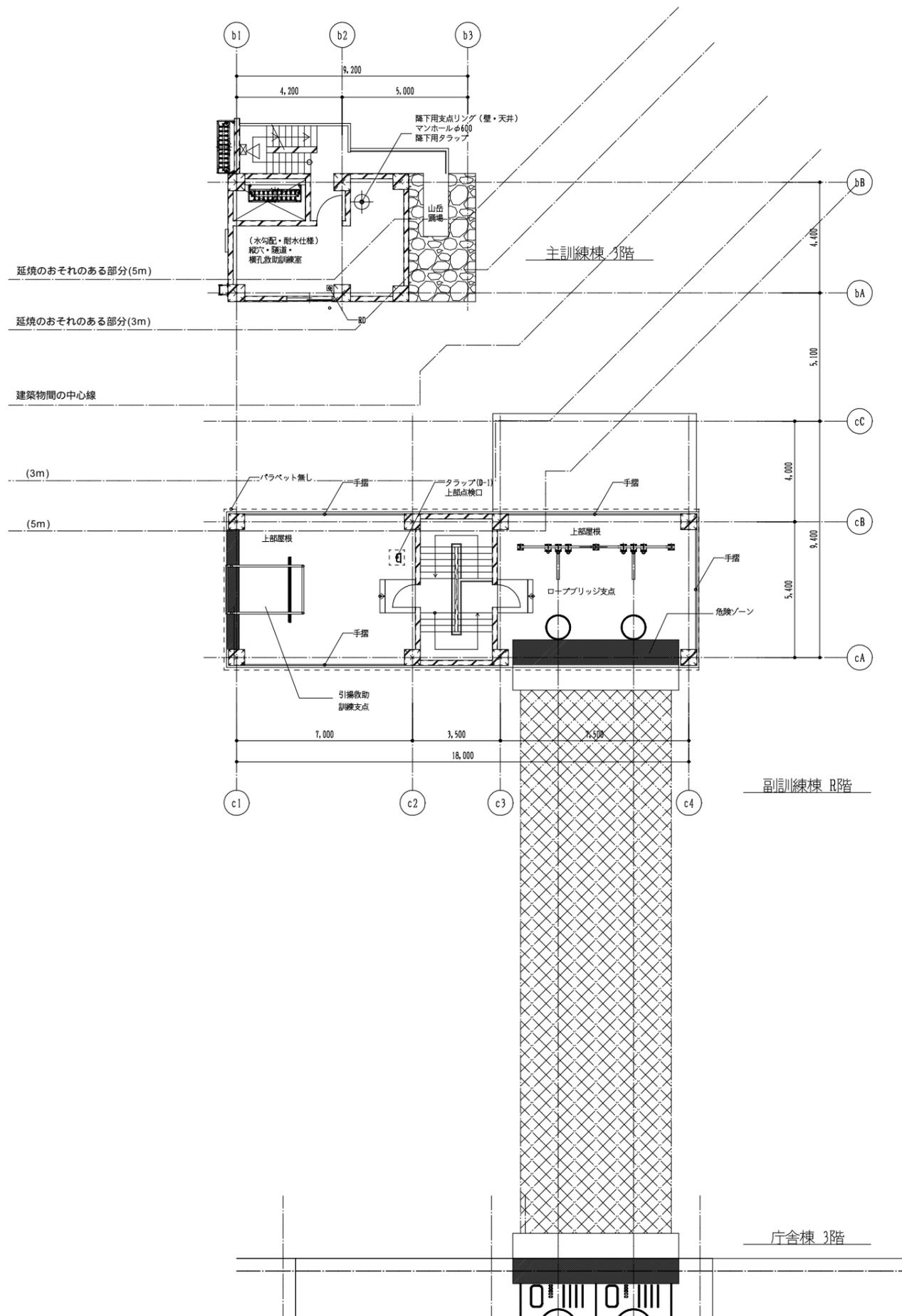
設計番号	04584-010	工事名称	新築地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)		種別	
図面名	訓練棟 換気設備 機器表			縮尺	A1:N.S A3:N.S	
一般建築士事務所	登録番号	東京都第1033号	経歴	一級建築士第267567号 河田 健	担当	
建設コンサルタント	登録番号	建01第843号				通し番号 AC-25
法適合確認結果等	構造関係規定に適合することを確認した		法適合確認結果等	設備関係規定に適合することを確認した		作成日 2023/10/
構造設計一級建築士	第5840号	渡邊 朋宏	設備設計一級建築士	第2304号	是永 恒久	



設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	訓練棟 換気設備 平面図 (1)			縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
一般建築士事務所	登録番号	東京都第1033号	経歴	一級建築士第267567号	河田 健
建設コンサルタント	登録番号	建01第843号			
構造設計一級建築士第5840号	渡邊 朋宏	設備設計一級建築士第2304号	是永 恒久	作成日	2023/10/
法適合確認結果等: 構造関係確認に適合することを確認した					項目
法適合確認結果等: 設備関係確認に適合することを確認した					通し番号
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 朋宏					AC-26

AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	訓練棟 換気設備 平面図 (1)			縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
一般建築士事務所	登録番号	東京都第1033号	経歴	一級建築士第267567号	河田 健
建設コンサルタント	登録番号	建01第843号			
構造設計一級建築士第5840号	渡邊 朋宏	設備設計一級建築士第2304号	是永 恒久	作成日	2023/10/
法適合確認結果等: 構造関係確認に適合することを確認した					項目
法適合確認結果等: 設備関係確認に適合することを確認した					通し番号
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 朋宏					AC-26



AXS 佐藤総合計画 + 巧設計

設計番号	04584-010	工事名称	新発田地域広域事務組合 新庁舎建設工事 (空調設備)	種別	
図面名	訓練棟 換気設備 平面図 (2)			縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200
一級建築士事務所	登録番号 東京都第1033号	経理	一級建築士第267567号 河田 健	担当	通し番号
建設コンサルタント	登録番号 建01第843号				AC-27
構造設計一級建築士第5840号 渡邊 朋宏		設備設計一級建築士第2304号 是永 恒久		作成日	2023/10/